長府工産株式会社

高効率石油給湯機付ふろがま 潜熱回収型

取 扱 説 明 書（保証書付）

製品名

CKX-EF474AF

SEC802Y

この取扱説明書の見かた

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
- 保証書（裏表紙）は必ず設置日・販売店名などの記入を確かめてください。
- この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

絵表示の説明

》しくみ　リモコンや石油給湯機付ふろがまのしくみ

★ヒント　使いかたのヒント

! 注意　ご注意ください

▶参照　参照先 または 参照ページ

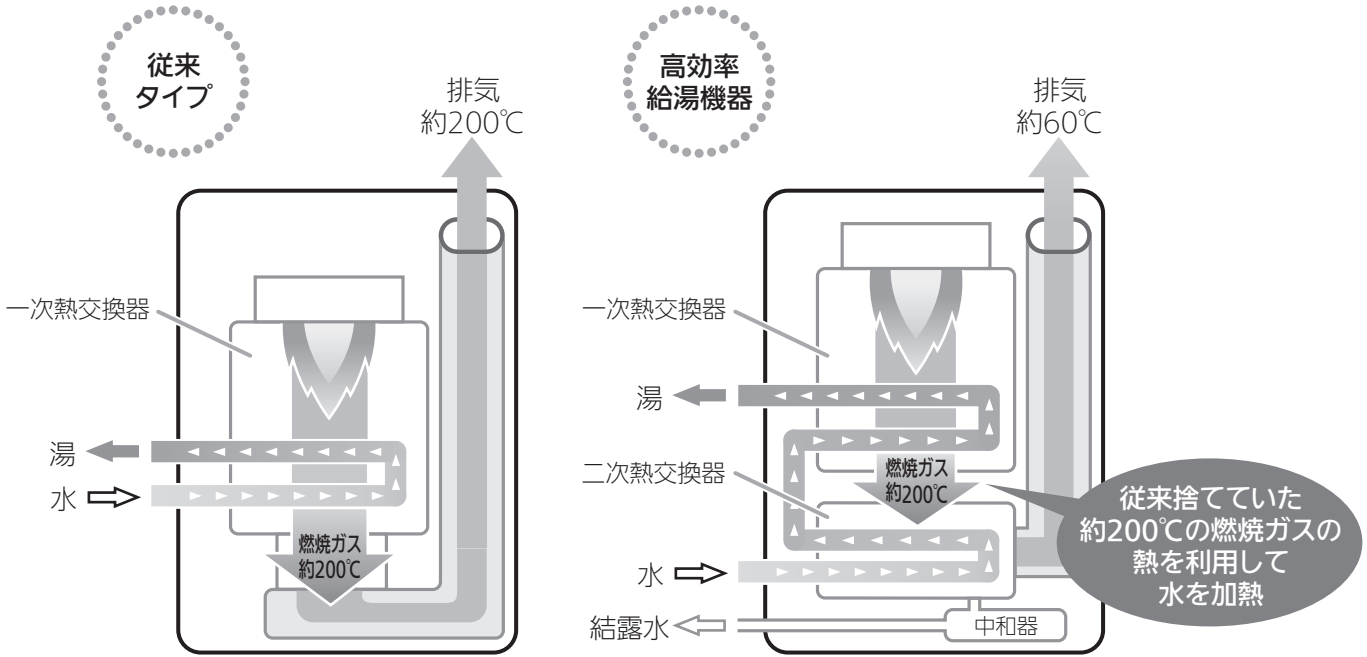
台所 浴室　その設定ができるリモコンを示しています

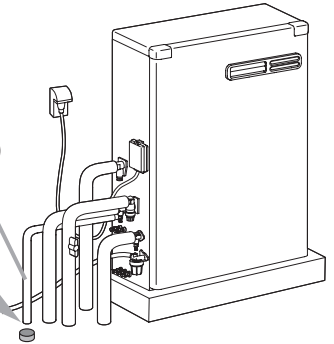
文中の（P○）の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

高効率給湯機器のしくみ

一次熱交換器であたためたときに、燃焼ガスが出ます。
高効率給湯機器では、従来捨てていた燃焼ガスに含まれる熱を二次熱交換器で回収し、その熱を利用して水を加熱します。

高効率給湯機器では結露水が出ます

二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき、燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から排出されます。
（最大60mL/分程度）
水漏れではありません。

高効率給湯機器では白い湯気が出やすくなります

二次熱交換器で熱を回収された燃焼ガスは、熱を奪われるため温度が低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。

もくじ

まずはじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

おふろ

その他の機能

eco（エコ）

エネルック

ユーザー設定

必要なとき

困ったとき

ご参考

無料修理保証書　裏表紙

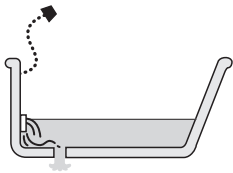
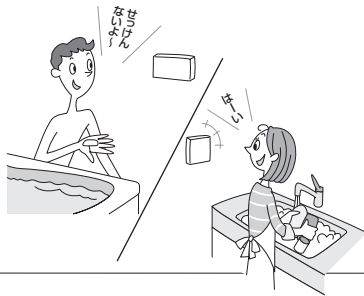
こんなことができます

運転スイッチを「入」にすると
給湯栓やシャワーからお湯が出ます

自動でおふろ沸かしができます
また、お湯をあつくしたり、ぬるくしたり、
増やしたりすることもできます

お湯・シャワー

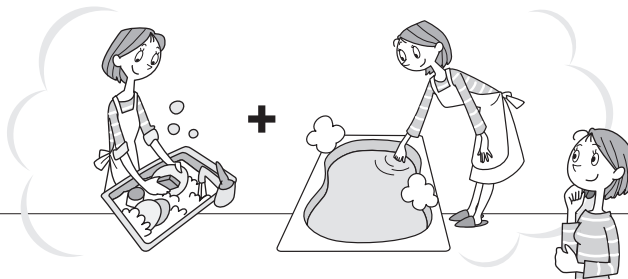
おふろ

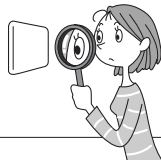
おふろの配管を
きれいなお湯で流します
<ふろ配管クリーン>

台所と浴室で通話ができます

台所リモコンに
音楽プレーヤーを接続して、
音楽を聴くことができます

その他の機能

eco（エコ）

お湯の量や
温度を抑えて
省エネ・節約できます

エネルック

灯油やお湯などの各エネルギーの
使用状況を確認できます

ユーザー設定

使い勝手にあわせて
いろいろな設定が変更できます

特に注意していただきたいこと

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠警告(WARNING)	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意(CAUTION)	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い(NOTICE)	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠警告(WARNING)

ガソリン厳禁

ガソリン厳禁

灯油(JIS 1 号灯油)を必ず使用してください。ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災のおそれがあります。

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体(排気口)が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原因になります。

⚠注意(CAUTION)

異常時はただちに使用を中止する

必ず守る

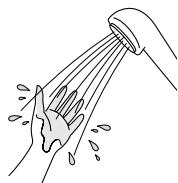
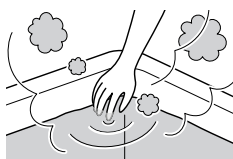
異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従ってください。

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. 送油バルブ・給水元栓を閉める
4. 販売店または、弊社に連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

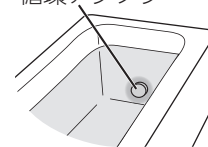
高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

追いだき中・ふろ自動(沸かし直し)中は、循環アダプターからあついお湯が出るのでさわらない

高温注意

やけど予防のため。

循環アダプター

ふろ自動・追いだき中に同時にお湯を使用した場合、またはお湯の使用直後にふろ自動・追いだきをした場合、循環アダプターからの吹き出し温度が高くなるため、注意する

やけど予防のため。

お湯の使用中は、浴槽水の有無に関わらず、循環アダプターからあついお湯が出たり、まわりが高温になる場合があるため、注意する

やけど予防のため。

ゴム製送油管を屋外で使用しない

禁止

油漏れにより、火災のおそれがあります。

高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は排気口やその周辺に手などふれないよう注意してください。
やけどのおそれがあります。

接触禁止

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない

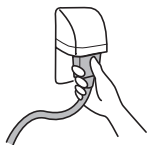
禁止

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、
感電や火災の原因になります。

必ず守る

電源プラグのホコリは定期的に取る

必ず守る

ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

禁止

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

必ず守る

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

排気口のすぐ前に物を置かない

禁止

異常燃焼や火災の原因になります。

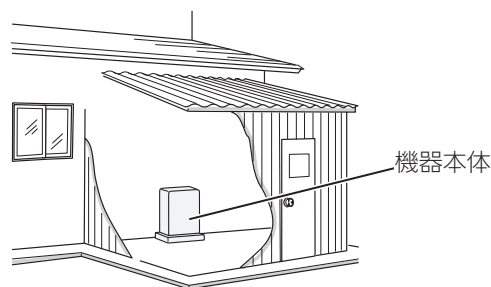
不良灯油(変質灯油・不純灯油)を使用しない

禁止

変質灯油(日光の当たる場所や温度の高い場所で保管して変質した灯油)や、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミなどが混入した灯油)などの不良灯油は使用しないでください。機器の故障の原因になります。

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

禁止

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

禁止

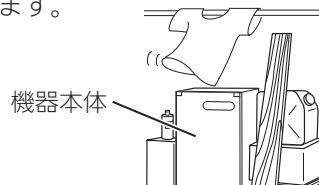
火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

禁止

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

禁止

火災の原因になります。

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

(つづく)

特に注意していただきたいこと（つづき）

（つづき）

⚠注意（CAUTION）

ドレン配管から排出される結露水を、飲料用・飼育用などに使用しない

禁止

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

禁止

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

禁止

オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないことを確かめる

油漏れにより、火災の原因になります。

必ず守る

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。

分解禁止

この機器の電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です

他の電源で使用すると、故障・火災の原因になります。

必ず守る

給湯、シャワー、おふろ以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

禁止

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。

必ず守る

子供を機器の周囲で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

禁止

リモコンのスピーカーに耳を近づけない

大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。

禁止

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い（NOTICE）

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

ぬれた手でさわらない（感電のおそれがあります）

電源プラグを抜く

ぬれ手禁止

感電注意

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。
※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。
※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。

硫黄（イオウ）を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、正しく使用してください。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし､表示が｢ー:ーー｣になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤を使用しない

変形や変色などの原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン･防水型増設リモコンに､シャンプー･リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンのふたに衝撃を与えない

リモコンのふたが破損する原因になります。
ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当たらないよう注意してください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

運転ランプの消灯を確認する

おやすみやお出かけになるときは、運転スイッチ｢切｣の状態であることを確認してください。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

凍結による破損を予防する（P48～49）

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（P50～51）

凍結および万が一の油漏れを防止するため。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

（つづく）

特に注意していただきたいこと（つづき）

（つづき）

お願い（NOTICE）

スス取り剤を使用しない

スス取り剤を使用すると、熱交換器などの損傷を起こす場合がありますので、絶対に使用しないでください。

灯油は必ず火気・雨水・ごみ・高温・直射日光を避けた場所に保管する

灯油が変質する原因になります。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

台所リモコン下部から20cm以内に物を置かない

マイクがさえぎられて音が拾えず、通話が途切れる原因になります。

台所リモコンの近くに、無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器が設置されていると、インターホンやBGM機能の使用中に雑音が聞こえることがあります

電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、インターホンやBGM機能の使用中に雑音が聞こえることがあります

※電子レンジ、無線LAN（ルーターなど）、ワイヤレス機器（TV、ステレオ、パソコンなど）

台所リモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないように注意する

破損・故障の原因になります。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、弊社に確認してください）

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

台所リモコンの入力端子に針金などを差し込まない
台所リモコンの入力端子にプラグを抜き差しするときは、無理な力を加えない
接続した音楽プレーヤーなどを、落下のおそれがある不安定な場所や、ガスレンジ・電子レンジの近くに置かない

台所リモコンや音楽プレーヤーの破損・故障の原因になります。

電源がAC100Vの音楽プレーヤーをお使いの場合、雷が発生しはじめたら、すみやかにリモコンの運転スイッチを「切」にし、接続コードのプラグを抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

使用前の準備

●初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

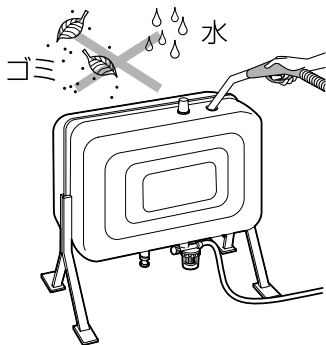
⚠注意	**排気口のすぐ前に物を置かない** 異常燃焼や火災の原因になります。
⚠注意	**燃えやすい物を機器本体や排気口のまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）** 火災の原因になります。
⚠注意	**オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないことを確かめる** 油漏れにより、火災の原因になります。

燃料

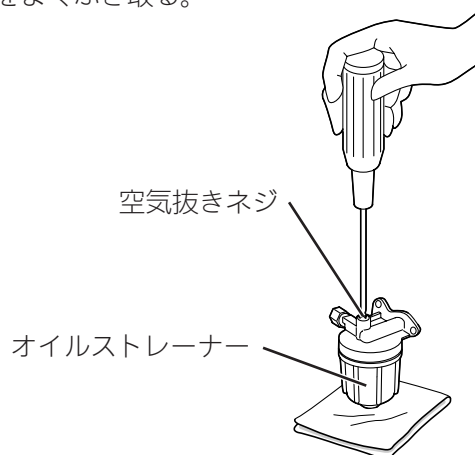
⚠警告	**ガソリン厳禁** 灯油（JIS 1 号灯油）を必ず使用してください。ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。 火災のおそれがあります。
⚠注意	**不良灯油（変質灯油・不純灯油）を使用しない** 変質灯油（日光の当たる場所や温度の高い場所で保管して変質した灯油）や、不純灯油（灯油以外の油・水・ゴミなどが混入した灯油）などの不良灯油は使用しないでください。機器の故障の原因になります。

給油

● 給油の際の注意

- 必ず運転スイッチを「切」にしてからおこなってください。
- 水やゴミなどが入らないよう、特に注意してください。
- 給油が終わった後、給油口のふたは確実に閉めてください。
- こぼれた灯油は、よくふきとってください。

● 空気抜きの方法

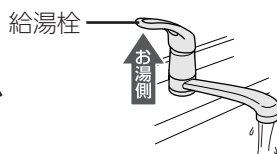
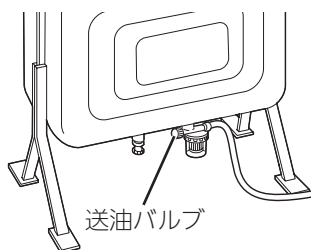
オイルタンクを空にすると、送油配管内に空気が入り、次回使用するときに着火がスムーズにできない場合があります。

①給油後、オイルタンクの送油バルブを開く。
②灯油が出るため、オイルストレーナーの下に布などを敷いて受ける。（オイルストレーナーの位置→P13）
③オイルストレーナーの空気抜きネジをゆるめる。
④空気抜きネジから灯油があふれ出たら、空気抜きネジを元の位置までしっかりと締め付ける。（空気抜きが完了です）
⑤こぼれた灯油をよくふき取る。

使用前の準備（つづき）

運転開始前の準備と確認

1 すべての水抜き栓を閉め、給水元栓を全開にする

水抜き栓がゆるんだままお湯を使うと、設定温度より高い温度のお湯が出ることがあります。

2 給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める

3 オイルタンクの送油バルブを全開にし、オイルタンクや送油管接合部などから油漏れがないか、確認する

4 電源プラグを電源コンセントに差し込む

ぬれた手でさわらない

対震自動消火装置が自動的にセットされます。

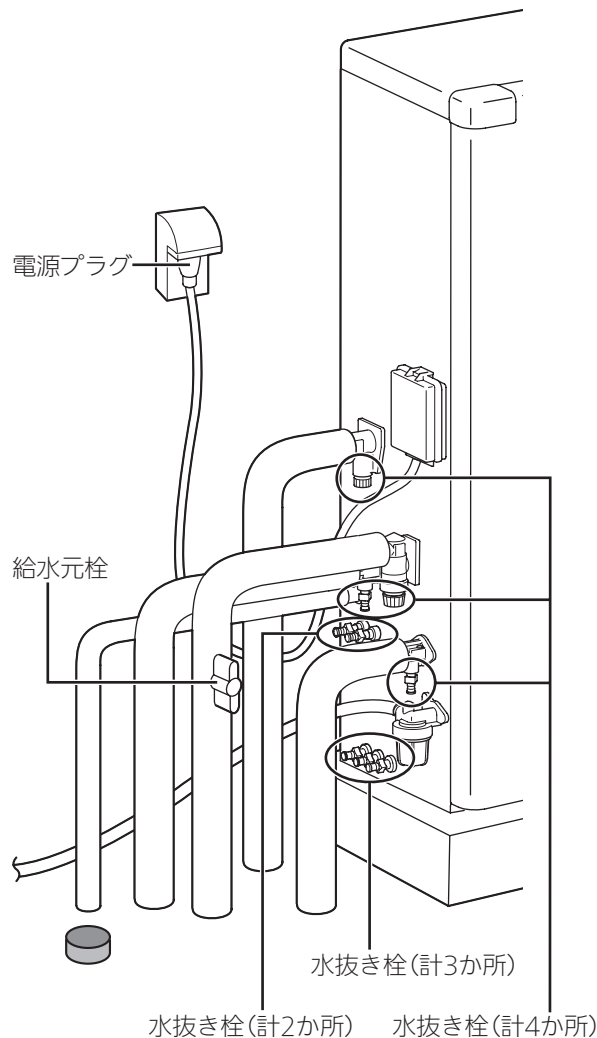
5 浴室リモコンでポンプの呼び水をする

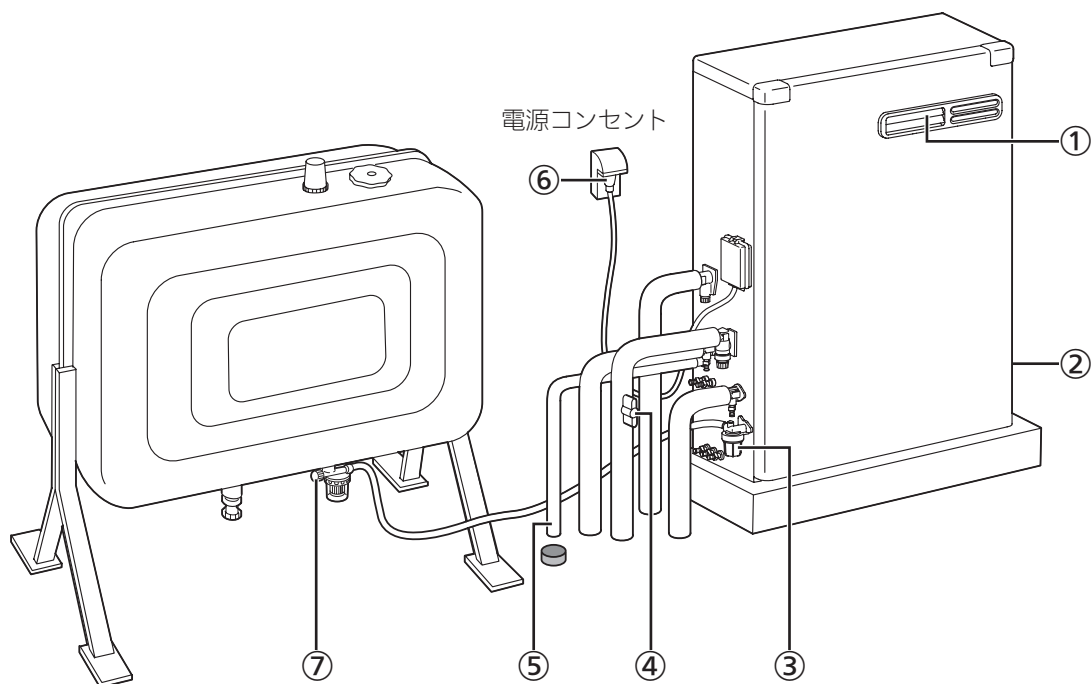
①運転スイッチを「入」にし、
　ふろ自動スイッチを「入」にする

②浴槽の循環アダプターから
　水が出てくることを確認する

※リモコンに表示「110」「120」が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、
　もう一度手順5の①よりやり直してください。

③ふろ自動スイッチを「切」にする

④機器を使用しない場合は、運転スイッチを「切」にする

各部のなまえとはたらき（機器本体）

● イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・オイルタンク・電源コンセントの位置など実際と異なります。

① **排気口**
燃焼した排気ガスを出します。

② **給気口**
燃焼用の空気を吸い込みます。側面・背面にあります。

③ **オイルストレーナー**

④ **給水元栓**

⑤ **ドレン配管**
機器の使用で発生する結露水を排水します。

⑥ **電源プラグ**

⑦ **送油バルブ**

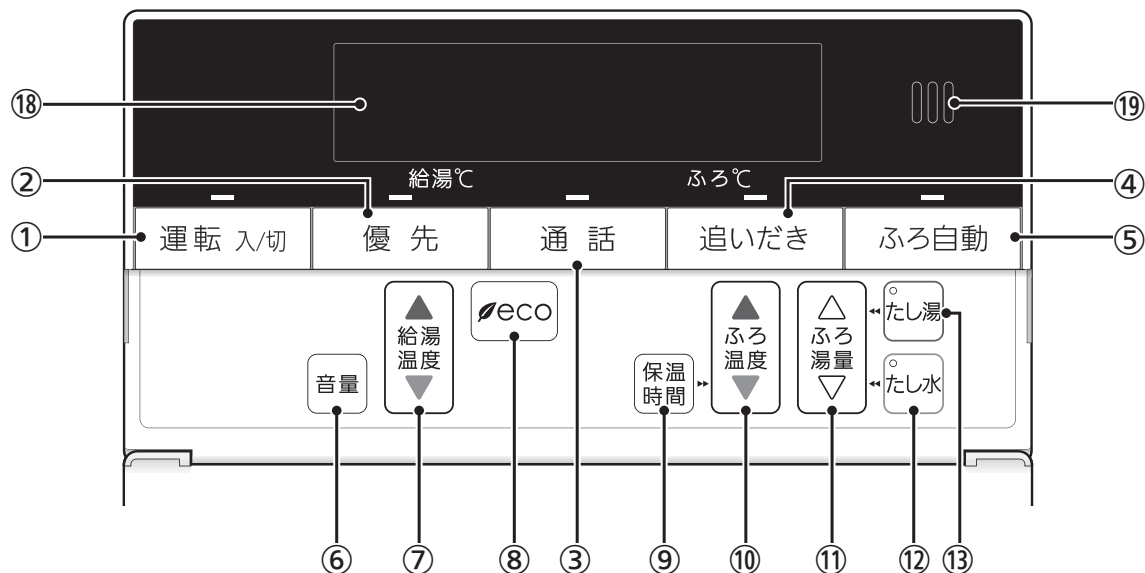
各部のなまえとはたらき（リモコン）

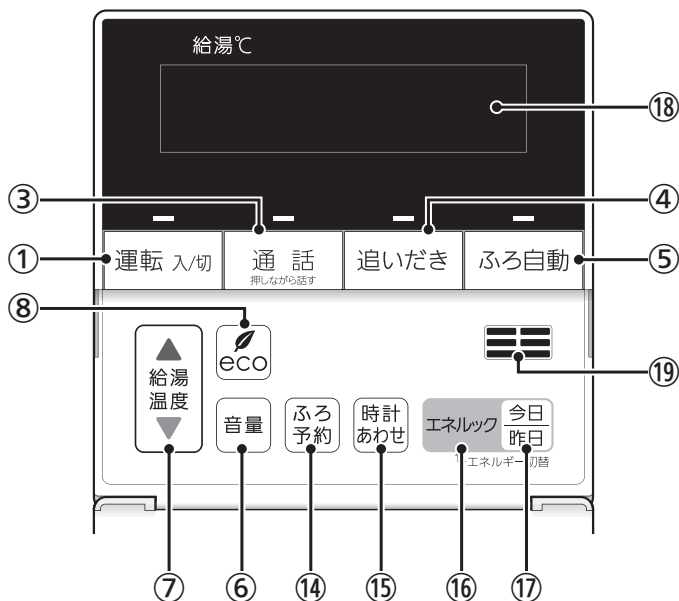
スイッチ部

スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

（ふたを開けた状態です）

● 浴室リモコン

● リモコン品名：F-040DA

● 台所リモコン

● リモコン品名：M-040DA

① **運転スイッチ・ランプ**
運転の「入」「切」に。

② **優先スイッチ・ランプ**
給湯温度を変更できないときに押してランプを点灯させると、変更できます。(P21)

③ **通話スイッチ・ランプ**
・インターホンで話すとき。(P36)
・BGM機能使用中にランプ点滅。(P37)

④ **追いだきスイッチ・ランプ**
ぬるいおふろのお湯を沸かすとき。(P28)

⑤ **ふろ自動スイッチ・ランプ**
おふろにお湯をためて沸かすとき。(P22)

⑥ **音量スイッチ**
・リモコンの音量を変更したいとき。(P35)
・通話音量・BGM音量の変更に。(P36,38)

⑦ **給湯温度スイッチ**
・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P20)
・その他の設定を変更するとき。

⑧ **eco(エコ)スイッチ**
・このスイッチひとつで、給湯・おふろがエコな運転になります。(P40)
・「eco」の内容を変更するとき。(P41)

⑨ **保温時間スイッチ**
自動保温・自動たし湯の時間を変更したいとき。(P24)

⑩ **ふろ温度スイッチ**
・ふろ温度の設定に。(P26)
・自動保温・自動たし湯の時間を変更したいとき。(P24)

⑪ **ふろ湯量スイッチ**
ふろ湯量･たし湯量･たし水量の設定に。(P27,30,31)

⑫ **たし水スイッチ・ランプ**
おふろに水をたしてぬるくするとき。(P31)

⑬ **たし湯スイッチ・ランプ**
おふろにお湯をたして増やすとき。(P30)

⑭ **ふろ予約スイッチ**
お好みの時刻におふろを沸かすよう設定するとき。(P32)

⑮ **時計あわせスイッチ**
時計をあわせるとき。(P18)

⑯ **エネルックスイッチ**
・灯油やお湯などの使用状況を詳しく見るとき。(P42)
・エネルックの設定を変更するとき。(P44)

⑰ **今日/昨日スイッチ**
エネルックの今日の値と昨日の値を切り替えたいとき。(P42)

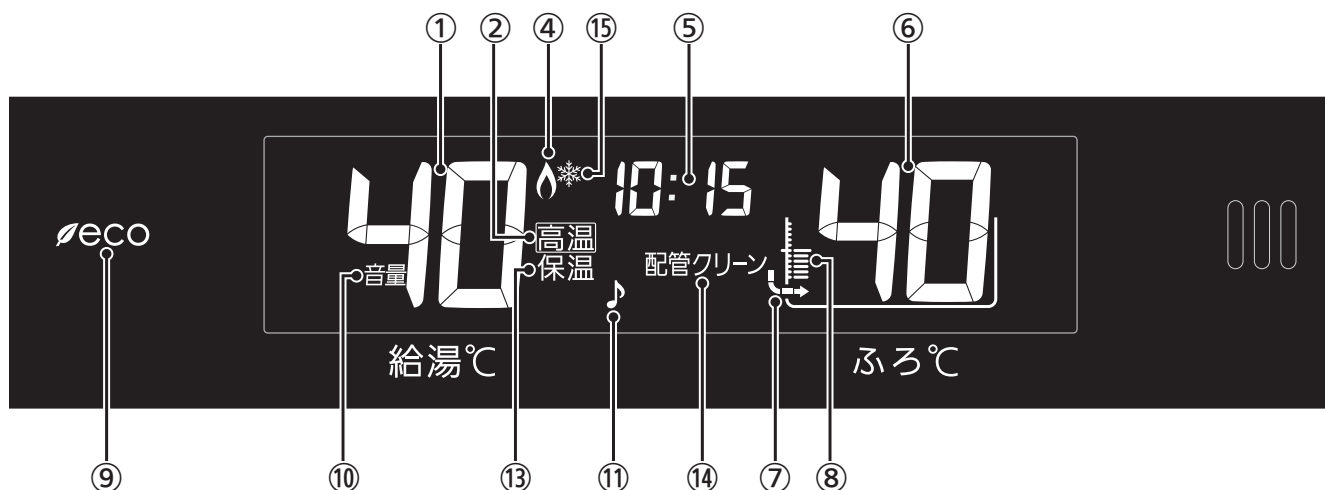
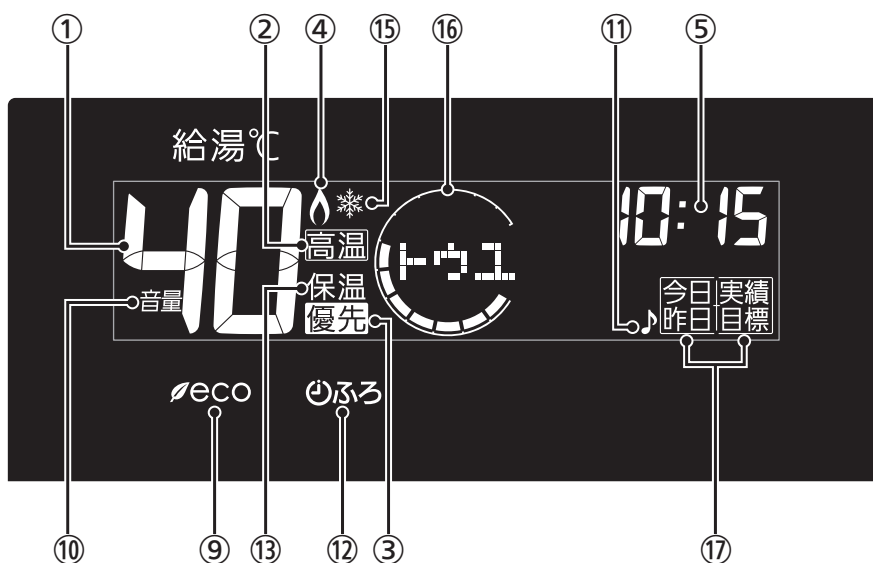
⑱ **表示画面**
リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンの場合、おふろの機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(運転ランプは点灯)
※eco(エコ)スイッチ「入」中は、約1分で節電します。(P39)

⑲ **スピーカー**

各部のなまえとはたらき（リモコン）

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態によって、異なる表示をします。

● 浴室リモコン

● 台所リモコン

(つづき)

① **給湯温度表示**

② **高温表示**
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。(P20)

③ **優先表示**
点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P21)

④ **炎マーク**
給湯・お湯はり・追いだき・保温など、燃焼中に点灯。

⑤ **時計表示**

故障表示
不具合が生じたときに表示。(P65)

ひかえめ給湯量表示
eco(エコ)スイッチを押すと、機器から出るお湯の量(L/分)が約10秒間点滅。(P40)

【台所リモコンのみ】
ふろ温度確認表示
台所リモコンでふろ自動スイッチを押すと、ふろ温度が約10秒間点灯。(P22)

【台所リモコンのみ】
エネルギー実績値表示
エネルックスイッチを押すと表示。(P42)
目標を設定すると目標値も表示します。

【浴室リモコンのみ】
たし湯量/たし水量表示
たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P30,31)

⑥ **ふろ温度表示**

ふろ湯量表示
ふろ湯量の設定中に点滅。(P27)

⑦
おふろを沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。(P22,28,30,31,34)
※自動保温・自動たし湯時は表示しません。

⑧ **ふろ湯量目盛**
・ふろ湯量を目盛で表示。
・ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P22)

⑨ **eco(エコ)マーク**
eco(エコ)スイッチ「入」時に点灯。(P40)

⑩ **音量表示**
音量の表示中に点灯。(P35,36,37,38)

⑪ **BGMマーク**
BGM機能使用中に点滅。(P37,38)

⑫ **ふろ予約マーク**
ふろ予約中に点灯。(P32)

⑬ **保温表示**
追いだき保温中に点灯。(P28)

⑭ **配管クリーン表示**
ふろ配管クリーン中に点灯。(P34)

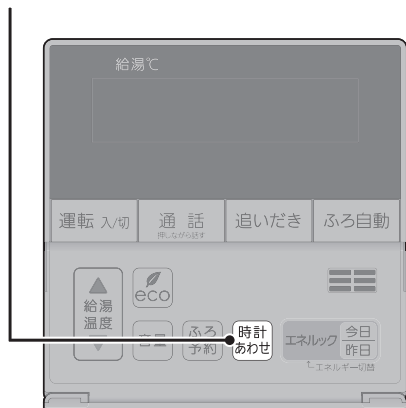
⑮ **凍結予防運転中マーク**
凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯。(P48)

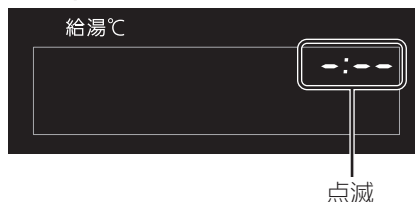
⑯ **エネリング**
今日の灯油・お湯などの使用状況を表示。(P42)

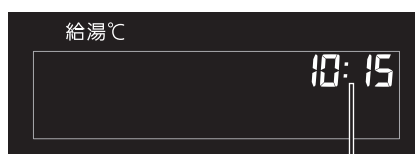
⑰ **エネルック詳細表示**
エネルックスイッチを押すと表示します。
表示している値が、今日のものか昨日のものか、実績か目標かを示します。(P42)

台所リモコンで時計をあわせる

手順　操作できるリモコン 台所

1 ふたの中の時計あわせスイッチを押す

表示例

点滅

》しくみ
●運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

2 給湯温度スイッチで時計をあわせる

例：10時15分

》しくみ
●一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

3 時計あわせスイッチを押す

表示例（運転スイッチ「入」時）

「：」のみ点滅

【時計あわせ 完了】

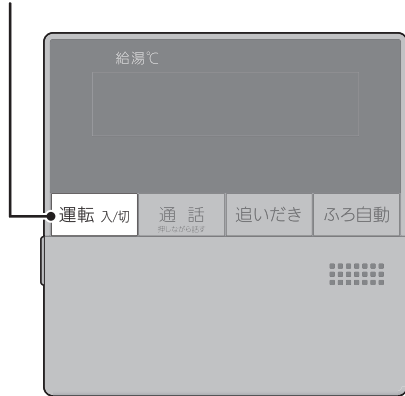
》しくみ
●約60秒そのままにしても設定完了します。

お知らせ

- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ーー」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。
- 通常、運転スイッチを「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチを「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。（P46の番号2）

お湯を出す

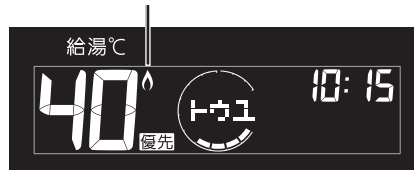
手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

》しくみ
- 運転ランプ、優先表示(浴室リモコンでは優先ランプ)点灯。

1 運転スイッチを「入」にし、給湯温度を確認する

表示例

2 給湯栓を開ける または シャワーを出す

燃焼中 点灯

給湯量と給湯温度の早見表

給湯温度＼水温	給湯量 L／分		
	8℃〈冬期〉	18℃〈春･秋期〉	28℃〈夏期〉
40℃	約21.0	約30.5	(約55.5)
48℃	約17.0	約22.5	(約34.0)
60℃	約13.0	約16.0	約21.0

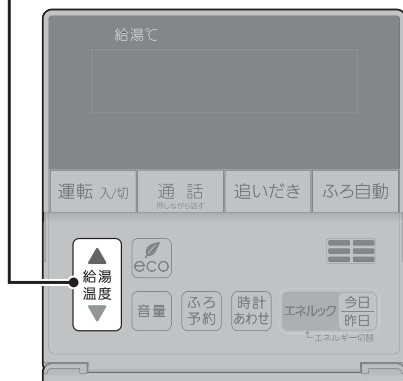
- ( )内は湯、水を混合した値です。
- ここでの給湯量は、機器から出湯できる最大量を記載しています。(実際の給湯栓から出る最大量とは異なる場合があります)

⚠注意	**シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する** 60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。
⚠注意	**シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節する

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①優先表示(浴室リモコンでは優先ランプ)が点灯していることを確認して
②ふたの中の給湯温度スイッチで調節する

表示例

例：42℃　点灯

》しくみ

● 優先表示または優先ランプが点灯していない場合に給湯温度スイッチを押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(P21)

★ヒント

● サーモスタット付混合水栓の場合は、ハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。このような場合は、リモコンの給湯温度を約10℃高めに設定してください。

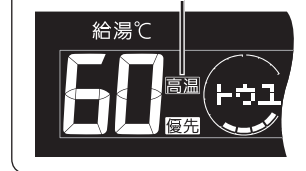
※ただし、eco(エコ)の設定をするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。(P40)

お湯の温度の目安

(℃)

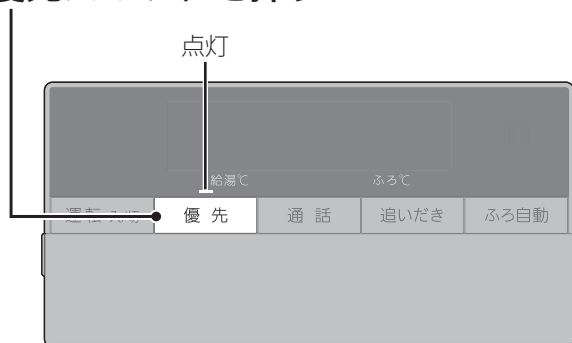
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ 食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など							高温

● 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
● 低い給湯温度(ぬるめ、食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
● 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

約10秒間点滅→点灯

⚠注意	🚫 **シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

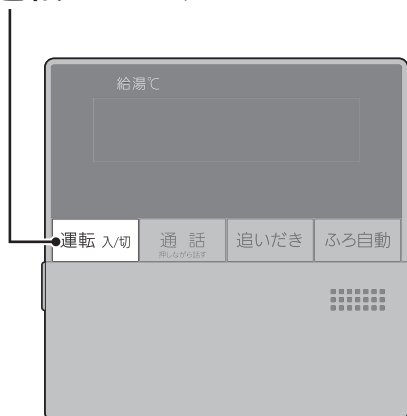
お湯の温度を調節できないときは <優先切替>

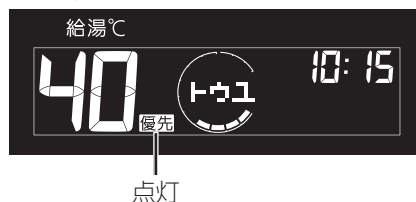
■ 浴室リモコンで温度調節ができないとき

優先スイッチを押す

優先ランプが点灯すると、
お湯の温度が調節できます

》しくみ
- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

■ 台所リモコンで温度調節ができないとき

運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にする

優先表示が点灯すると、
お湯の温度が調節できます

表示例

点灯

》しくみ
- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

「優先」とは

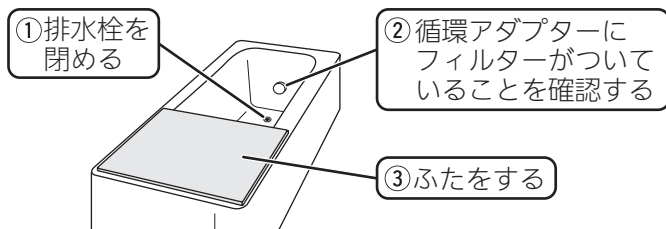
台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。
■運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。
■浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。

⚠注意	
🚫	**シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない** 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチを「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

おふろを沸かす <ふろ自動>

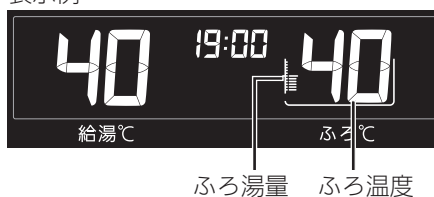
浴槽が空の状態から沸かす場合

準備

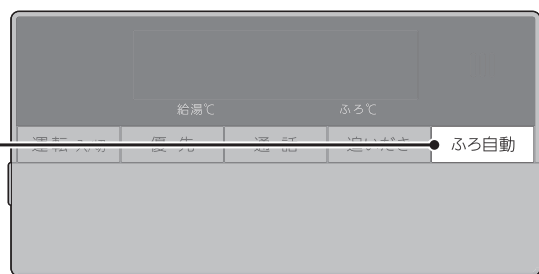
手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

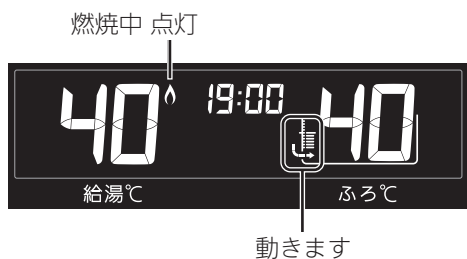
1 ①運転スイッチを「入」にして

②ふろ湯量・ふろ温度を確認する

表示例

》しくみ
- 運転ランプ、優先ランプ(台所リモコンでは優先表示)点灯。

▶参照
- ふろ温度調節(P26)
- ふろ湯量調節(P27)

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

》しくみ
- ふろ自動ランプ点灯→約10秒後点滅。

【ふろ自動 開始】

台所リモコンで操作した場合

台所リモコンの表示例(時計表示部)

設定したふろ温度が約10秒間点灯
→ 時計表示点灯

40℃

台所リモコンでは右のような表示をします。

現在のふろ温度(目安)

39℃ 40

設定したふろ温度

》しくみ
●入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【沸き上がり】

》しくみ
●ふろ自動ランプ点灯。
●メロディでお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】

》しくみ
●燃焼中は炎マーク点灯。

▶参照
●自動保温・自動たし湯の時間や、自動たし湯の有無を変更できます。
(P24、またはP46の番号4,6)

■ ふろ自動をやめたいとき
■ 沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする

》しくみ
●ふろ自動ランプ消灯。

⚠注意	⚠ **浴槽の湯温を手で確認してから入浴する** やけど予防のため。

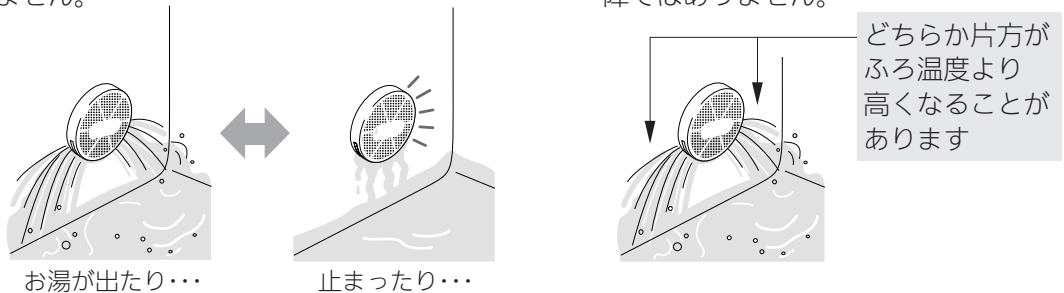
お知らせ

- ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

お湯が出たり・・・

止まったり・・・

- 循環アダプターから出るお湯の温度は、お湯の吹き出し口のどちらか片方がふろ温度より高くなることがありますが、故障ではありません。

どちらか片方がふろ温度より高くなることがあります

- 水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。
- ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。お湯を使い終わると再開します。
- 入浴剤を使用するときの注意(P8)
- 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。

おふろを沸かす(つづき)<ふろ自動>

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

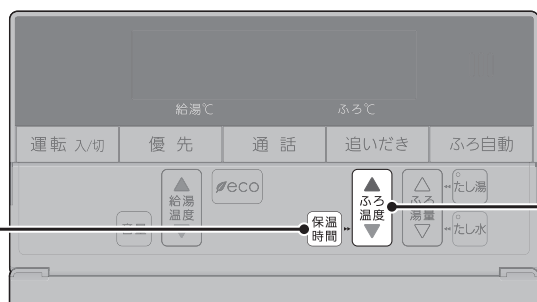
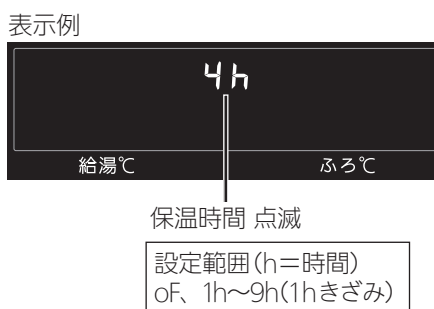
手順

操作できるリモコン 浴室

1 ①ふたの中の保温時間スイッチを押して　②ふろ温度スイッチで変更する

表示例

保温時間 点滅

設定範囲(h=時間)
oF、1h～9h(1hきざみ)

》しくみ
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、変更できます。
- oFに設定すると、自動保温しません。(自動たし湯もしません)

▶参照
- 台所リモコンでも変更できます。(P46の番号4)

2 保温時間スイッチを押す

【保温時間変更 完了】

》しくみ
- 約10秒そのままにしても設定完了します。

ぬるさを感じる前に追いだきします<ごきげんオート>

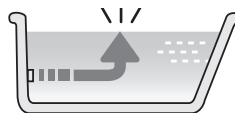
水位が上がると、入浴したことをセンサーが検知します。

約30秒後に追いだきを開始し、設定したふろ温度まであたためます。

- 自動保温・自動たし湯・追いだき・たし湯の終了後から約2分間、およびたし水の終了後から約15分間は、ごきげんオートははたらきません。

》しくみ
- ふろ自動ランプ点灯中にはたらきます。

残り湯を沸かし直す場合

ふろ自動 を押すだけで、
設定したふろ温度・ふろ湯量で沸かし直しできます

お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がり時刻が遅くなります。（残り湯の湯温によって異なります）
  沸き上がりに時間はかかりますが、灯油の消費量がそれほど多くなるわけではありません。

沸き上がりのふろ温度を調節する

手順　操作できるリモコン 浴室

» しくみ
●運転ランプ、優先ランプ点灯。

1 運転スイッチを「入」にする

表示例

» しくみ
●変更した温度は記憶します。

2 ふたの中のふろ温度スイッチで、お好みの温度に調節する

ふろ温度

ふろ温度の目安

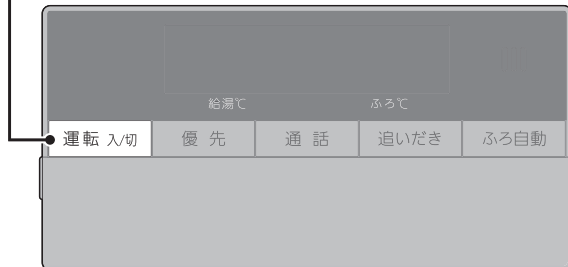
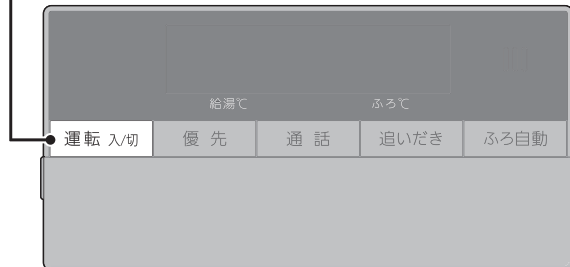
（℃）

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

沸き上がりのふろ湯量を調節する

手順　操作できるリモコン 浴室

1 運転スイッチを「入」にする

表示例

》しくみ
- 運転ランプ、優先ランプ点灯。

2 ふたの中のふろ湯量スイッチで、お好みの湯量に調節する

ふろ湯量 点滅

》しくみ
- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

★ヒント
- 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらないのはなぜ？（P59「故障・異常かな？と思ったら」）

ふろ湯量の目安

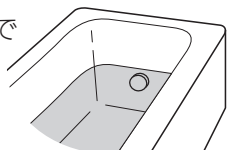
ふろ湯量表示	水位（目安）	
11	48cm	水位
10	46cm	
9	44cm	
8	42cm	
7	40cm	
6	38cm	
5	36cm	
4	34cm	浴槽の形状などによって、実際の水位と異なります。
3	32cm	
2	30cm	
1	28cm	

ぬるいおふろのお湯を沸かす <追いだき>

準備

お湯(水)の量を確認する

循環アダプターの上まで
お湯(水)があること

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

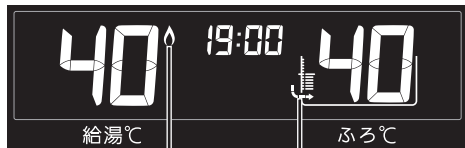
1 ①運転スイッチを「入」にして ②追いだきスイッチを「入」にする

》しくみ
●運転ランプ、優先ランプ(台所リモコンでは優先表示)点灯。
●追いだきランプ点灯。

追いだき後に自動保温をしたいときは

追いだきスイッチを約2秒間長押しする(ピッと鳴るまで)

【追いだき 開始】

表示例

燃焼中 点灯　矢印が動きます

台所リモコンで追いだきした場合

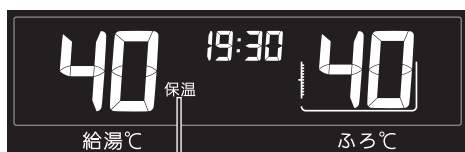
台所リモコンの表示例(時計表示部)

設定したふろ温度　現在のふろ温度(目安)　設定したふろ温度

》しくみ
●【台所リモコンで追いだきした場合や、長押しで追いだきした場合】
入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。

【追いだき 完了】

》しくみ
●追いだきランプ消灯。
●【台所リモコンで追いだきした場合や、長押しで追いだきした場合】
メロディでお知らせします。

長押しで追いだきした場合【自動保温】

点灯

》しくみ
●ふろ自動ランプ点灯。
●燃焼中は炎マーク点灯。
●自動保温の時間はふろ自動と同じです。
●自動たし湯はしません。

■ 追いだきを途中でやめたいとき

追いだきスイッチを「切」にする

» しくみ
● 追いだきランプ消灯。

■ 追いだき完了後に自動保温をやめたいとき

ふろ自動スイッチを「切」にする

» しくみ
● ふろ自動ランプ消灯。

ぬるいおふろのお湯を沸かす〈追いだき〉

お知らせ

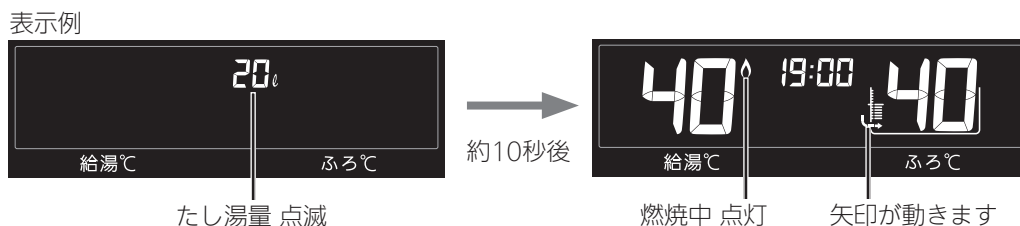
- 【浴室リモコンで追いだきした場合】
  設定したふろ温度まで追いだきします。設定したふろ温度よりお湯の温度が高い場合、1回押すと1℃上がり、くりかえし押すと設定温度＋3℃を上限に（設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで）追いだきします。やけどに注意してください。
  【台所リモコンで追いだきした場合】
  設定したふろ温度まで追いだきします。
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。

おふろのお湯を増やす <たし湯>

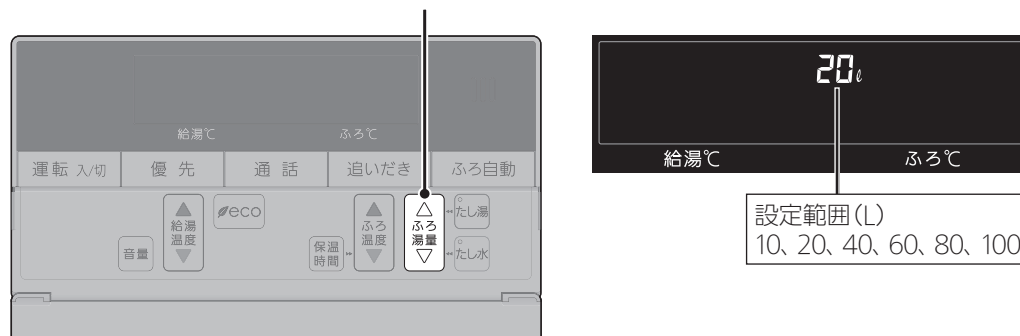
手順　操作できるリモコン 浴室

1 ①運転スイッチを「入」にして ②ふたの中のたし湯スイッチを「入」にする

しくみ
●運転ランプ、優先ランプ点灯。
●たし湯ランプ点灯。

【たし湯 開始】

しくみ
●設定したふろ温度のお湯を、設定した量だけたし湯します。

たし湯量表示が点滅している間(約10秒間)は
ふろ湯量スイッチで、たし湯量が変更できます

設定範囲(L)
10、20、40、60、80、100

しくみ
●変更したたし湯量は記憶しません。
●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

【たし湯 完了】

しくみ
●たし湯ランプ消灯。

■ たし湯を途中でやめたいとき

たし湯スイッチを「切」にする

しくみ
●たし湯ランプ消灯。

お知らせ

●たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
●ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

おふろのお湯をぬるくする <たし水>

手順 操作できるリモコン 浴室

1 ①運転スイッチを「入」にして ②ふたの中のたし水スイッチを「入」にする

》しくみ
●運転ランプ、優先ランプ点灯。
●たし水ランプ点灯。

【たし水 開始】

》しくみ
●設定した量の水が入り、その後約3Lのお湯が入ります。（お湯が入るとき炎マーク点灯）

たし水量表示が点滅している間（約10秒間）はふろ湯量スイッチで、たし水量が変更できます

設定範囲（L）
10、20、30、40、50、60

》しくみ
●変更したたし水量は記憶しません。
●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

【たし水 完了】

》しくみ
●たし水ランプ消灯。

■ たし水を途中でやめたいとき

たし水スイッチを「切」にする

》しくみ
●たし水ランプ消灯。
●たし水を途中でやめても、約3Lのお湯が入ります。（お湯が入るとき炎マーク点灯）

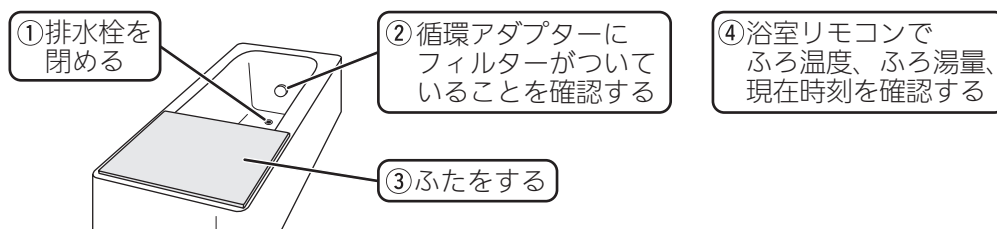
お知らせ

●たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
●ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

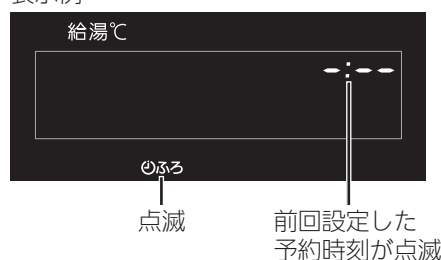
おふろ沸かしを予約する <ふろ予約>

- お好みの時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定しておけば、ふろ予約スイッチを押すだけで毎回同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P25「残り湯を沸かし直す場合」と同じになります。

準備

手順

操作できるリモコン 台所

1 ふたの中のふろ予約スイッチを「入」にする

表示例

しくみ
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、予約できます。
- 「ピピピ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならないとき
  →時計をあわせてください。(P18)

2 給湯温度スイッチで沸き上がり時刻を設定する

例：19時30分

しくみ
- 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。
- 設定した予約時刻は記憶します。

3 ふろ予約スイッチを押す

表示例(運転スイッチ「入」時)

点灯　設定したふろ温度が約10秒間点灯
→ 元の画面

【ふろ予約 完了】

しくみ
- 運転スイッチ「切」時に設定した場合は、ふろ温度は点灯しません。

注意
- ふろ予約を押さなければ予約されません。

【ふろ自動 開始】

予約した時刻におふろが沸き上がるように、
約30分～60分前に開始します

》しくみ
●ふろ自動ランプ点滅。
●燃焼中は炎マーク点灯。
●ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

【沸き上がり】

》しくみ
●ふろ自動ランプ点灯。
●ふろ予約マーク消灯。
●メロディでお知らせします。

【自動保温・自動たし湯】

》しくみ
●燃焼中は炎マーク点灯。

■ ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

ふろ予約スイッチを押して、予約を解除する

》しくみ
●ふろ予約マーク消灯。

■ ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

ふろ自動スイッチを「切」にする

》しくみ
●ふろ自動ランプ消灯。
●ふろ予約マーク消灯。
●ふろ予約スイッチでも「切」にすることができます。

お知らせ

●前日などの残り湯（水）があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

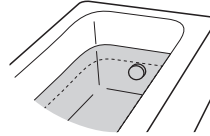
ふろ配管クリーンについて

●「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。

自動ふろ配管クリーン

1 排水栓を抜く前に、条件1～3をすべて満たしているか確認する

条件1 「ふろ自動」でおふろを沸かしましたか？

条件2 今、残り湯は循環アダプター上部より5cm以上ありますか？

条件3 今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか？

2 運転スイッチを「入」にする

※運転スイッチを「切」にしても自動ふろ配管クリーンは作動しますが、お湯ではなく水で流します。

3 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
  - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
  - ・排水スピードが遅いとき。（例：浴槽の排水口が詰まっているなど）
- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

残り湯が循環アダプター付近になると【ふろ配管クリーン開始】

機器がふろ設定温度のお湯を約7L流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。

浴室リモコンの表示例

※途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、運転スイッチを「切」にしてください。（水で流している場合は中断できません）

》しくみ
- 「条件1」で、「ふろ自動」のあと追いだきしたり、運転スイッチを「切」にしても問題ありません。
- 「条件2」で、循環アダプター上部より5cm以上残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

★ヒント
- 残り湯が多いときなど、ふろ配管クリーンのお湯が出ているのが見えない場合もあります。

手動ふろ配管クリーン

自動ふろ配管クリーンの条件を満たしていない場合は、浴槽の残り湯を排水してから、P46の番号3の手順で手動でおこなってください。

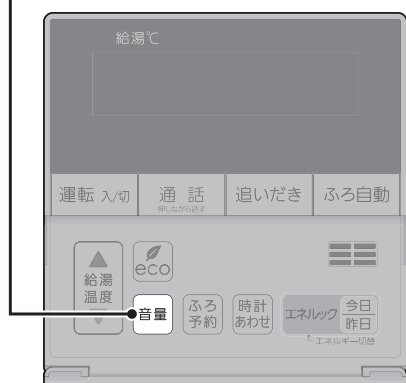
お知らせ

- 湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。（ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください）
- ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する

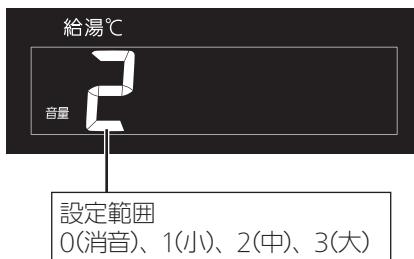
● リモコンの以下の音量が変わります。
・スイッチを押したときに鳴る音（操作音）　・声によるお知らせ（音声ガイド）　・メロディ

手順　操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ふたの中の音量スイッチを押す

表示例

音量 点滅

》しくみ
● 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

2 音量スイッチまたは給湯温度スイッチで、音量を変更する

設定範囲
0（消音）、1（小）、2（中）、3（大）

【音量変更 完了】

》しくみ
● 変更したリモコンのみ、音量が変わります。
● 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

● 「声によるお知らせ（音声ガイド）」のみ消したいとき → P46の番号1
● 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P47の番号14
● 「沸き上がる前のお知らせ」のみ消したいとき → P47の番号28

インターホンで話す <通話>

- 台所と浴室で通話ができます。
- 両方から同時に話すことはできません。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 浴室

1 通話スイッチを押す

表示例

現在の音量 点灯

【インターホン呼び出し】

呼び出し音がやむと【通話開始】

約30秒で自動的に【通話終了】

通話スイッチを押しても終了できます

お知らせ

- 通話中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。

しくみ
- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、通話できます。
- 通話ランプ点灯。

ヒント
- リモコンから約50cm以内で話してください。

しくみ
- 変更したリモコンのみ、音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

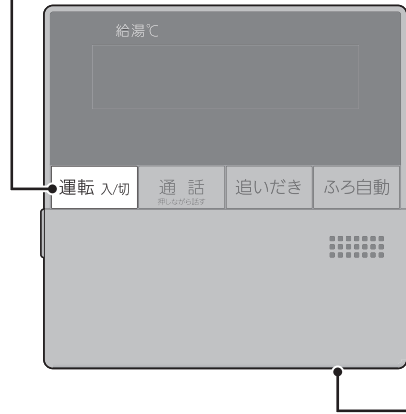
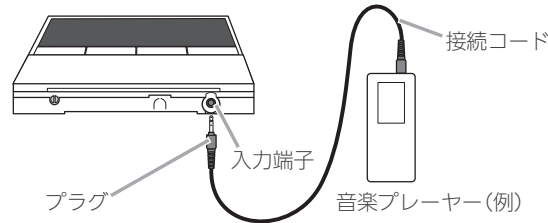
しくみ
- 終了約5秒前に通話ランプ点滅。
- 終了すると通話ランプ消灯。

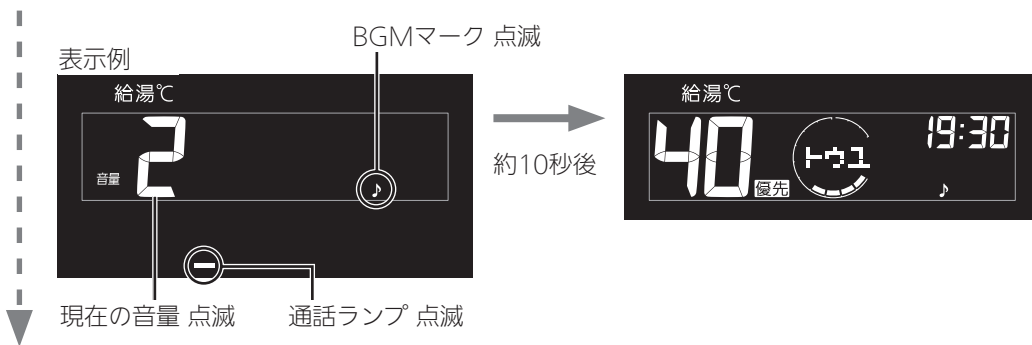
音楽を聴く <BGM機能>

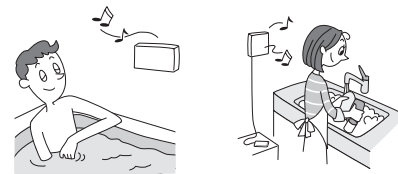
●音楽プレーヤーで再生した音楽などを、リモコンのスピーカーで聴くことができます。

手順

操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①運転スイッチを「入」にして

②台所リモコンの入力端子に音楽プレーヤーをつなぐ

●奥まで確実にしっかり差し込む。
●接続コードに無理な力がかからないよう、音楽プレーヤーの置きかたに注意する。

【BGM機能 開始】

2 音楽プレーヤーを「再生」にする

台所・浴室の両方のリモコンで音が流れます

プラグを差し込んでから約120分たつと
【BGM機能 終了】

3 引き続き使いたい場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込む

お知らせ

●BGM機能使用中、「ザザッ」という音がする場合がありますが、故障ではありません。
●BGM機能使用中でも、インターホンで話せます。(その間BGMの音は消えます)

★ヒント
●音楽プレーヤーの準備・操作方法については、音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

▶参照
●BGM機能を使うために適した音楽プレーヤーや接続コード(プラグ)などの条件があります。(P38)

》しくみ
●台所リモコンの入力端子にプラグを差し込んでいる間は、BGMマーク点滅。

》しくみ
●音量表示中(約10秒間)は、音量スイッチまたは給湯温度スイッチで、音量を調節できます。

》しくみ
●通話ランプ消灯。
●BGM機能が終了しても音楽プレーヤーは停止しません。

(つづく)

音楽を聴く（つづき）<BGM機能>

4 使い終わったら

①音楽プレーヤーを停止する
②台所リモコンの入力端子からプラグを抜く

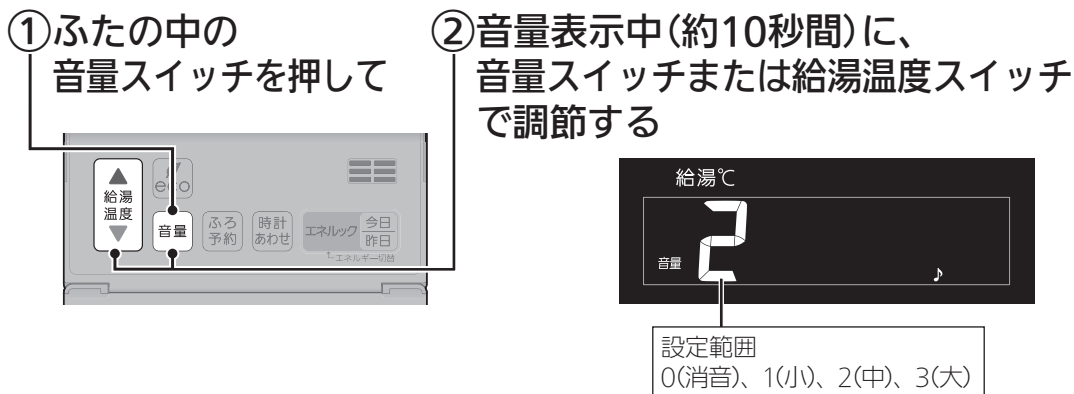
しくみ
●プラグを抜くと、通話ランプとBGMマーク消灯。

■ BGM音量を調節したいとき

①ふたの中の音量スイッチを押して

②音量表示中（約10秒間）に、音量スイッチまたは給湯温度スイッチで調節する

設定範囲
0（消音）、1（小）、2（中）、3（大）

しくみ
●変更したリモコンのみ、音量が変わります。
●変更した音量は記憶します。

★ヒント
●音楽プレーヤー側でも音量を変更できます。

■ 片方のリモコンだけBGM機能をやめたいとき

音が流れている間に、音量スイッチを長押し（約2秒間）する

しくみ
●BGM機能をやめたリモコンのみ、通話ランプ消灯、BGMマークは少し早く点滅。

音楽プレーヤー、接続コード（プラグ）、その他の条件について

● **音楽プレーヤーについて**
- 音楽プレーヤーは右記の出力のものを使用してください。
- 右記の出力であれば、音楽プレーヤー以外の、ヘッドホン（イヤホン）などの出力端子がついた機器（ラジオ・テレビなど）も、使用できます。
- リモコンから音楽プレーヤーの操作はできません。

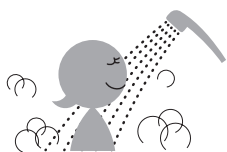
最大出力レベル：2Vrms以下
出力インピーダンス：2.2kΩ以下

● **接続コード（プラグ）について**
- お使いの音楽プレーヤーの種類に合った接続コードをご使用ください。
- 必ず「φ3.5ステレオミニプラグ」の接続コードをご使用ください。
- マイク用など抵抗入りの延長コードやアダプターは使用しないでください。
- 接続コードのみを使用しているときに、音楽プレーヤー側のプラグの電気接点に手で触れると、リモコンで大きな雑音がすることがあります。

● **音量・音質について**
- 再生はモノラルですので、音楽プレーヤーがステレオタイプでも、リモコンから聞こえる音はモノラル（L+R）となります。そのため、お使いの音楽プレーヤーと同等の音質では再生できません。
- 音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンのBGM音量を小さくしても音が割れることがあります。

「ecoスイッチ」でかんたんエコライフ

「ecoスイッチ」ひとつでできるエコって？

● エコな給湯

ひかえめ給湯量 節 油 節 水

シャワーや給湯栓から出るお湯の量を、少し抑えます。どれくらいに抑えるかは、ecoスイッチ「入」後、約10秒間ひかえめ給湯量を表示している間に、給湯温度スイッチで調節できます。

設定範囲（L/分）：8、10、12、ーー（抑えません）

ひかえめ給湯温度 節 油

リモコンの給湯温度表示はそのままで、シャワーや給湯栓のお湯を約１℃低い温度で出します。不便に感じることなく節約ができます。

● エコなおふろ

最適ふろ自動 節 油

石油給湯機付ふろがまが自動的に湯量や灯油量を最適に調節して、エコ効果の最も高い熱効率でお湯はりをします。

※お湯はりに少し時間がかかります。

ひかえめお湯はり 節 油 節 水

リモコンのふろ湯量表示はそのままで、約ー1cmひかえめにお湯はりします。いつもと変わらない感覚で節約ができます。

ひかえめふろ保温 節 油

リモコンのふろ温度表示はそのままで、約１℃低い温度で保温します。不便に感じることなく節約ができます。

※保温性の高い浴槽をお使いの場合など、設置状況や使用環境により、充分な効果が得られない場合があります。

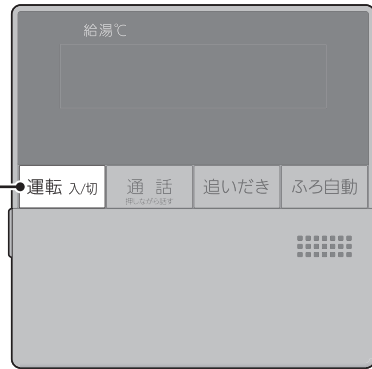
● エコなリモコン

もっと表示節電 節 電

ふだんは使用後約10分で「表示の節電」になるところ、約1分で節電に入ります。

※浴室リモコンの場合、ecoスイッチを「入」にしても、おふろの機能を使ったあとは約1時間で節電に入ります。

「ecoスイッチ」で省エネ・節約する

手順　操作できるリモコン 台所 浴室 ／ 記載例 台所

1 ①運転スイッチを「入」にし　②給湯温度がやけどしない温度であることを確認する

表示例

≫しくみ
●運転ランプ点灯。

2 ふたの中のecoスイッチを「入」にする

【eco（エコ）の設定 完了】

ひかえめ給湯量を表示している間（約10秒間）は給湯温度スイッチで、ひかえめ給湯量が変更できます

設定範囲（L/分）
8、10、12、－－（抑えません）

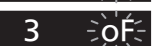
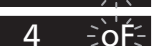
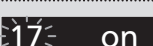
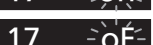
≫しくみ
●変更したひかえめ給湯量は記憶します。
●操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

■ eco（エコ）の設定をやめたいとき

ecoスイッチを「切」にする

≫しくみ
●eco（エコ）マーク消灯。

お知らせ

- 一度ecoスイッチを「入」にすれば、運転スイッチを「切」にしてもecoスイッチは「切」にはなりません。停電したり電源プラグを抜いたりすると、ecoスイッチは「切」になります。（ひかえめ給湯量は記憶しています）
- お湯の使用中に、ecoスイッチを「切」にしないでください。（高温のお湯が出る場合があります）
- 給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用するのが、エコな給湯のコツです。（水側にレバーを傾けると、水が混ざって設定した量より多く出ます）やけどしない温度に設定してください。サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側にして水が混ざらないようにしてください。

「eco」の内容をお好みで変更する <お好みeco設定>

★：初期設定

1 まず
変更したい内容の 番号を確認

2
運転 入/切 「切」 → eco ピッと鳴るまで押す（約2秒間）

3
給湯温度 ▲▼ 変更したい番号を選ぶ

4
eco 押す → 給湯温度 ▲▼ 内容を変更する

5 終了は
運転 入/切 「入」 または 約60秒放置

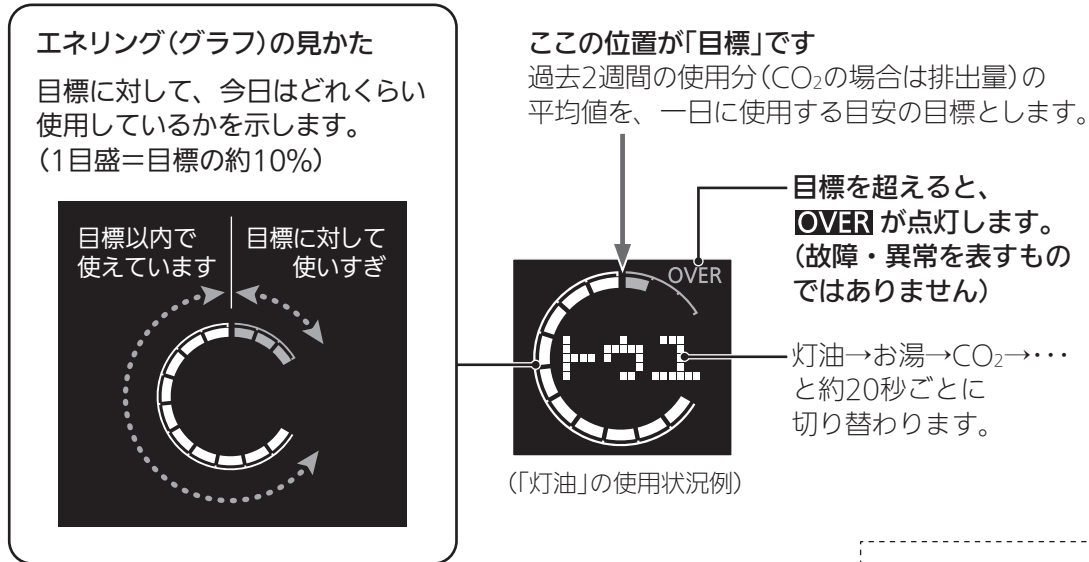
変更したい内容	番号	リモコン	3	4	内容
「ひかえめ給湯温度」をやめたい	1	台所 または 浴室	1 on	1 on / 1 oF	on：「ひかえめ給湯温度」をする★ oF：「ひかえめ給湯温度」をしない
「ひかえめふろ保温」をやめたい	2	台所 または 浴室	2 on	2 on / 2 oF	on：「ひかえめふろ保温」をする★ oF：「ひかえめふろ保温」をしない
「ひかえめお湯はり」をやめたい	3	台所 または 浴室	3 on	3 on / 3 oF	on：「ひかえめお湯はり」をする★ oF：「ひかえめお湯はり」をしない
「最適ふろ自動」をやめたい	4	台所 または 浴室	4 on	4 on / 4 oF	on：「最適ふろ自動」をする★ oF：「最適ふろ自動」をしない
「もっと表示節電」をやめたい	17	台所 または 浴室	17 on	17 on / 17 oF	on：「もっと表示節電」をする★ oF：「もっと表示節電」をしない
今どれくらいお湯を使っているか知りたい <お湯カウンター表示>	18	浴室	18 oF	18 on / 18 oF	on：「お湯カウンター表示」をする oF：「お湯カウンター表示」をしない★

お湯を出すと、使用量の積算を始めます。お湯を止めると、約10秒後に時計表示に戻りますが、10分以内に再びお湯を出せば続けて積算します。

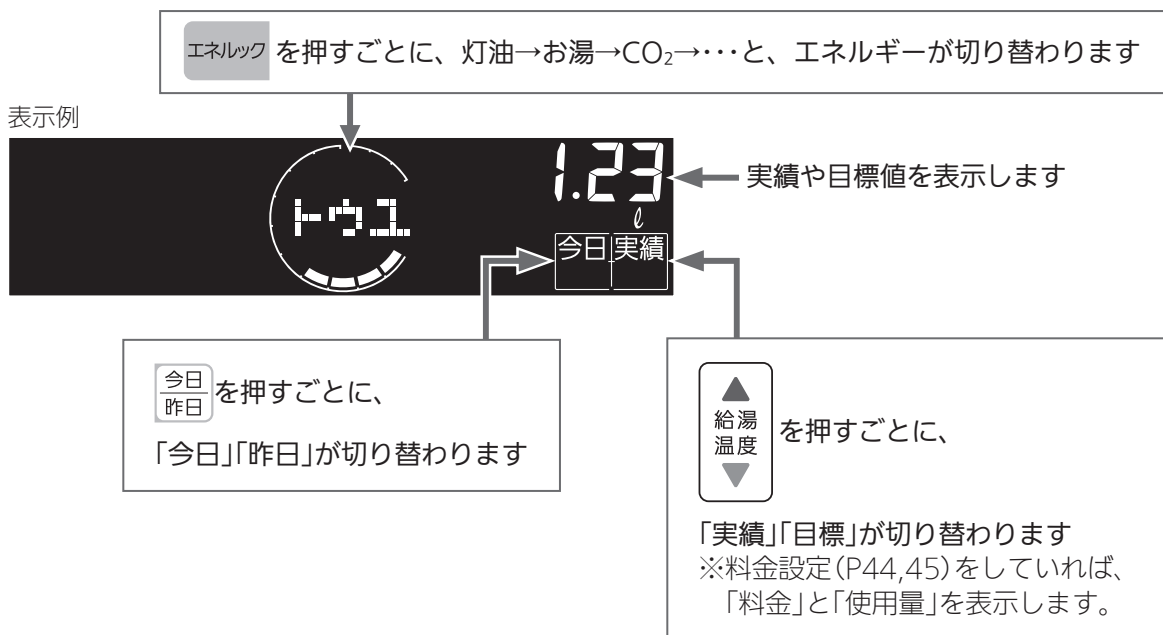
- 約5秒ごとに更新して表示します。
- 浴室以外で使ったお湯の量も積算します。
- たし湯やたし水の量も積算します。

エネルックで灯油やお湯などの使用状

- エネルックを正しく見るためには、時計あわせが必要です。(P18)
- 必要に応じて、表示や単価料金・目標値などの設定を変更できます。(P44,45)

● 運転スイッチ「入」時は、台所リモコンに今日の灯油・お湯の使用状況とCO_2排出量を、常に表示します<エネリング>

そんなに使ってないはずなのに OVER が出るのはなぜ？(P61)

● よりくわしい状況を確認するには

運転スイッチ「入」の状態で、ふたの中の エネルック を押す

● 電力測定ユニットがある場合は

● 運転スイッチを「切」にしたとき

料金設定(P44,45)をしている場合は、運転スイッチを「切」にすると、今日の料金の実績を約3秒間表示してから画面が消灯します。(表示するエネルギーは、運転スイッチを「切」にするたびに変わります)

確認できるエネルギーや表示する値について

● 石油給湯機付ふろがまで使用した灯油・お湯の状況を確認できます

- 0：00から次の0：00までの使用分を「1日分」として、積算します。
- 石油給湯機付ふろがま以外で使用する灯油(石油ファンヒーター、オイルタンクから分岐している石油暖房機器など)や石油給湯機付ふろがまを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
- 運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、石油給湯機付ふろがま内を通るので「お湯使用分」として積算します。

● 電力測定ユニットがある場合は

- 「家中の電気使用分」も確認できます。
- 電力測定ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、「家中の湯水・電気使用分」の状況を確認できます。(石油給湯機付ふろがまを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分も含みます)

● 表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

- リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
- リモコンに表示する料金に基本料金は含みません。
- 水道・電気の料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(特に水道については、石油給湯機付ふろがま以外で使用する場合があるため、請求額が大きく異なります)
- 水道・電気の実際の単価料金は、使用量に応じて変動します。

エネルックの設定を変更する

- 台所リモコンで設定します。（設定中はエネリングを表示します）
- 電気・灯油・水道の単価料金は、それぞれの「使用量のお知らせ」などの明細書や、ご購入時の明細書を参考にしてください。（各明細書について不明な場合は、それぞれの事業者にお問い合わせください）
- 目標値を変更する場合は、明細書を参考にしてください。
- CO_2排出量は、各エネルギーの使用量にCO_2換算値をかけた値で表示します。

★：初期設定

1 まず 変更したい内容の番号を確認

2 台所リモコンで 運転 入/切「切」➡ エネルック ピッと鳴るまで押す（約2秒間）

3 給湯温度 ▲▼ 変更したい番号を選ぶ

4 エネルック 押す ➡ 給湯温度 ▲▼ 内容を変更する

5 終了は 運転 入/切「入」または約60秒放置

変更したい内容	番号	3	4	内容
CO_2排出量のエネルギーの種類を変更したい	1	1　3	1　1 〜 1　3	1：灯油のみ 2：お湯のみ 3：灯油＋お湯★ 4：電気のみ 5：電気＋灯油 6：電気＋お湯 7：電気＋灯油＋お湯★ ※4〜7は、電力測定ユニットがある場合に設定できます。 電力測定ユニットがある場合、初期設定は7です。
常に表示するエネリングの表示内容を変更したい	2	2　0	2　0 〜 2　3	**電力測定ユニットなし** 0：自動切り替え★ 1：灯油 2：お湯 3：自動切り替え ※0と3は、表示が「灯油→お湯→CO_2→灯油･･･」と自動的に変わります。 **電力測定ユニットあり** 0：電気★ 1：灯油 2：お湯 3：自動切り替え ※3は、表示が「電気→灯油→お湯→CO_2→電気･･･」と自動的に変わります。
常に表示する電気使用量表示の内容を変更したい 電力測定ユニットがない場合はこの設定は関係ありません	3	3　0	3　0 〜 3　2	0：時計と現在の電気使用量の交互表示★ 1：現在の電気使用量を表示しない 2：現在の電気使用量のみ表示
【電力測定ユニットがある場合】電気の単価料金を変更したい	4	4　0	4　0 〜 4　999	0〜999 円/kWh 料金表示を出したくない場合は、0に設定してください。 （★：0）
【電力測定ユニットがある場合】電気の1か月の使用量の目標値を変更したい	5	5　0	5　0 〜 5　9999	0〜9999 kWh 0に設定すると、目標が自動的に設定されます。 （★：0）
灯油の単価料金を変更したい	6	6　0	6　0 〜 6　999	0〜999 円/L 料金表示を出したくない場合は、0に設定してください。 （★：0）
灯油の1か月の使用量の目標値を変更したい	7	7　0	7　0 〜 7　999	0〜999 L 0に設定すると、目標が自動的に設定されます。 （★：0）

★：初期設定

1 まず

変更したい内容の番号を確認

2 台所リモコンで

運転 入/切「切」➡ エネルック ピッと鳴るまで押す（約2秒間）

3

▲給湯温度▼ 変更したい番号を選ぶ

4

エネルック 押す ➡ ▲給湯温度▼ 内容を変更する

5 終了は

運転 入/切「入」または約60秒放置

	番号	3	4	
水道の単価料金を変更したい	8	8　0	8　0 〜 8　999	0〜999 円/m^3 料金表示を出したくない場合は、0に設定してください。 （★：0）
水道の1か月の使用量の目標値を変更したい	9	9　0	9　0 〜 9　999	0〜999 m^3 0に設定すると、目標が自動的に設定されます。 （★：0）
エネリングの表示をやめたい	10	10　on	10　on 10　oF	on：表示する★ oF：表示しない
【電力測定ユニットがある場合】電気のCO_2換算値を変更したい	11	11　0.69	11　0.01 〜 11　9.99	0.01〜9.99 kgCO_2/kWh （★：0.69･･･火力発電のCO_2排出係数（中央環境審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会「中間とりまとめ」2001年より））
灯油のCO_2換算値を変更したい	12	12　2.49	12　0.01 〜 12　9.99	0.01〜9.99 kgCO_2/L （★：2.49･･･環境省発表資料より）
水道のCO_2換算値を変更したい	13	13　0.36	13　0.01 〜 13　9.99	0.01〜9.99 kgCO_2/m^3 （★：0.36･･･環境省発表資料より）
エネルック設定を初期設定に戻したい	14	14　oF	14　oF ▲給湯 を長押し（ピッと鳴るまで約5秒間）	表示がonになり、初期設定に戻る

使い勝手にあわせて設定を変更する

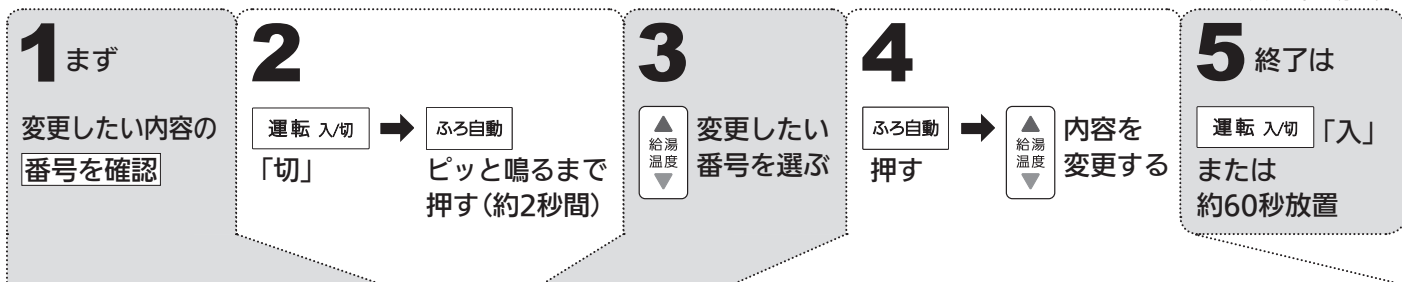
★：初期設定

1 まず
変更したい内容の番号を確認

2
運転 入/切「切」 ➡ ふろ自動 ピッと鳴るまで押す（約2秒間）

3
▲▼（給湯温度） 変更したい番号を選ぶ

4
ふろ自動 押す ➡ ▲▼（給湯温度） 内容を変更する

5 終了は
運転 入/切「入」または約60秒放置

変更したい内容	番号	リモコン	3	4	内容
声によるお知らせ（音声ガイド）を消したい	1	台所 浴室 それぞれ	1 on	1 on 1 oF	on：あり★ oF：なし
表示の節電をやめたい 時計をいつも表示させたい	2	台所 浴室 それぞれ	2 1	2 1 ～ 2 3	1：表示の節電をする★ 2：表示の節電をしない 3：表示の節電をしない/運転スイッチ「切」でも時計を表示する
ふろ配管クリーンを手動でしたい	3	台所 または 浴室	3 oF	3 oF ▲（給湯）を押す	すぐにふろ配管クリーン開始 （運転スイッチが「入」になります）
自動保温・自動たし湯の時間を変更したい 自動保温・自動たし湯はいらない	4	台所 または 浴室	4 4	4 0 ～ 4 9	0：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をしません 1～9：1～9時間 （★：4）
自動ふろ配管クリーンをしないようにする（または、するようにする）	5	台所 または 浴室	5 1	5 1 ～ 5 3	1：自動ふろ配管クリーンをする★ 2：運転スイッチ「入」時のみ、自動ふろ配管クリーンをする 3：自動ふろ配管クリーンをしない
沸き上がり後の自動たし湯をしたくない（したい）	6	台所 または 浴室	6 on	6 on 6 oF	on：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする★ oF：沸き上がり後、自動保温のみする
インターホンの呼び出し音量を変えたい	7	台所 浴室 それぞれ	7 2	7 1 ～ 7 3	1：小 2：中★ 3：大
リモコンの音量を変えたい	8	台所 浴室 それぞれ	8 2	8 0 ～ 8 3	0：消音 1：小 2：中★ 3：大
給湯・シャワーの温度を制限したい	11	台所 または 浴室	11 60	11 32 ～ 11 60	上限の温度（℃）： 32、35、37～48（1℃きざみ）、50、55、60★

★：初期設定

1 まず 変更したい内容の番号を確認		2 運転 入/切「切」➡ ふろ自動 ピッと鳴るまで押す（約2秒間）	3 ▲▼給湯温度 変更したい番号を選ぶ	4 ふろ自動 押す ➡ ▲▼給湯温度 内容を変更する	5 終了は 運転 入/切「入」または約60秒放置
【浴室リモコンで追いだきする場合】少し熱めに追いだきしたい	13	浴室	13 0	13 0 ～ 13 2	0：浴槽のお湯の温度＋約1℃追いだき★ 1：設定「0」よりもう少し高い温度まで追いだき 2：設定「1」よりもう少し高い温度まで追いだき ※どの設定の場合でも、浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より低いときは、設定温度まで沸かします。
沸き上がりのお知らせを何度かしてほしい 沸き上がりのお知らせはいらない	14	台所 または 浴室	14 1	14 0 ～ 14 2	0：お知らせをしない 1：お知らせを1回する★ 2：お知らせをくりかえす（1回目はメロディ＋音声でお知らせ、その後約1分おきに「ピピピ」＋音声を5回くりかえし） ※台所リモコンで追いだきした場合や追いだき保温時の追いだき完了のお知らせも含みます。
【浴室リモコンで追いだきする場合】追いだき完了のお知らせをしてほしい	15	浴室	15 oF	15 on 15 oF	on：お知らせをする（浴室・台所とも） oF：お知らせをしない★
ユーザー設定を初期設定に戻したい	19	台所 または 浴室	19 oF	19 oF ▲給湯 を長押し（ピッと鳴るまで約5秒間）	表示がonになり、初期設定に戻る ※音量も初期設定に戻ります。
ふろ温度や沸き上がりの温度を制限したい	20	浴室	20 oF	20 oF 20 33 ～ 20 48	oF：上限の温度は48℃★ 33～48：上限の温度は設定した値
呼び出し音の種類を変えたい	27	台所 浴室 それぞれ	27 1	27 1 27 2	1：呼び出し音１★ 2：呼び出し音２
沸き上がる前のお知らせはいらない	28	台所 または 浴室	28 on	28 on 28 oF	on：お知らせをする★ oF：お知らせをしない

凍結による破損を予防する

お願い	凍結による破損を予防する	●暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な対策をしてください。 ●凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

通常の寒さのとき（右の気象条件ほど厳しくないとき）

対策1 で凍結予防する

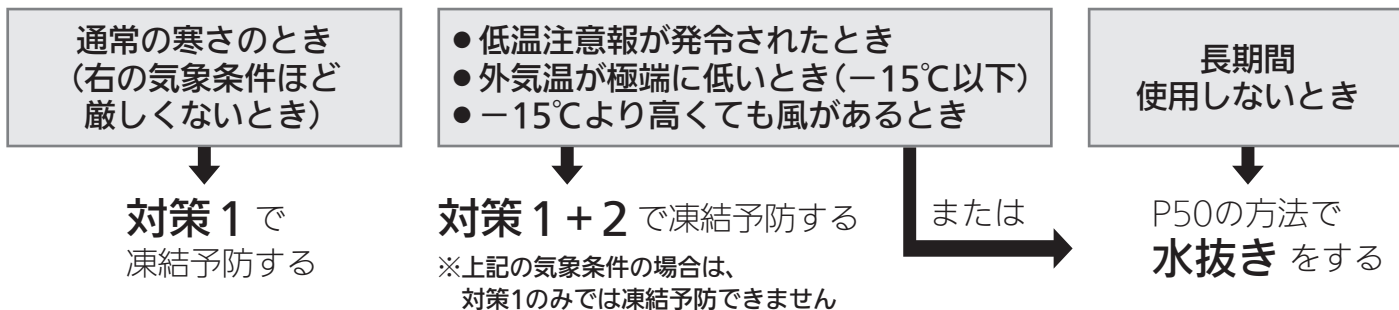
●低温注意報が発令されたとき
●外気温が極端に低いとき（－15℃以下）
●－15℃より高くても風があるとき

対策1＋2 で凍結予防する

※上記の気象条件の場合は、対策1のみでは凍結予防できません

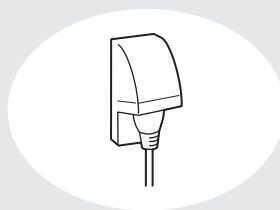
または

長期間使用しないとき

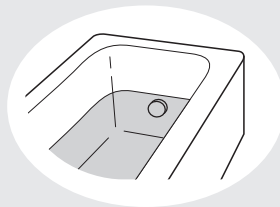
P50の方法で **水抜き** をする

対策1　凍結予防ヒーター ＋ ポンプ運転により自動的に凍結予防

（運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します）

電源プラグを抜かない

電源プラグを入れておくと、凍結予防ヒーターで機器内の凍結予防をします

●給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。
（わからないときは、販売店に確認してください）

浴槽の循環アダプターの上まで水を入れておく（残り湯があるときなど）

ポンプで浴槽の水を循環させ、ふろ配管の凍結予防をします

●燃焼はしませんが、ポンプの運転音（ウーン）と水が循環する音がします。
●リモコンに凍結予防運転中マークが点灯します。
●水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

対策2　通水による凍結予防

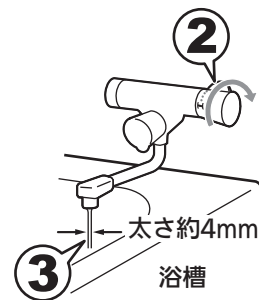
1 運転スイッチを「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする

少量の水とは･･･
1分間に約400mL、太さ約4mm

4 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります

●機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
●結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが（P10）、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
●サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
●この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P50の方法で水抜きをおこなってください。

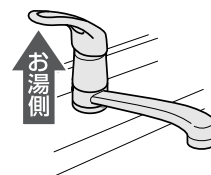
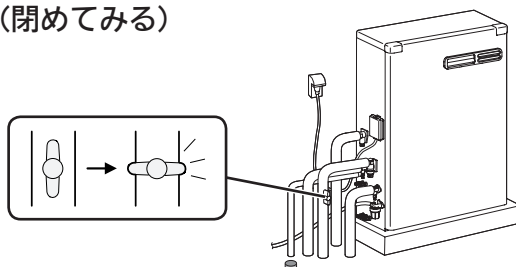
凍結してお湯（水）が出ないとき

● 運転スイッチを「切」にする

- 「入」にしていると燃焼する場合があります。
- 気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

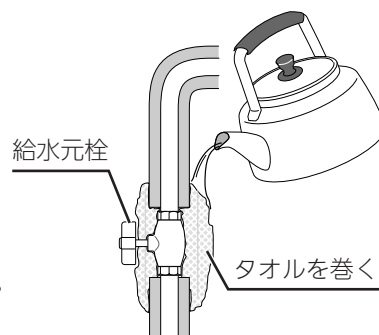
● すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 運転スイッチを「切」にする

2 台所などの給湯栓を少し開けておく

3 給水元栓をまわしてみる（閉めてみる）

給水元栓が凍結して回らない場合

①タオルを給水元栓のまわりに巻く。
②**人肌程度（30～40℃）のぬるま湯**を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。（必要に応じて、床面などがぬれないように処置をする）

注意
- 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。

③給水元栓が回る（水が流れる音がする）ようになったら、給湯栓を閉める。
④タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
⑤今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。（わからないときは、販売店に確認してください）

給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、弊社にご連絡ください。

お知らせ

- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。
  機器の故障の原因となります。
- 給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

⚠注意	**機器の水抜きをする場合、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう** やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

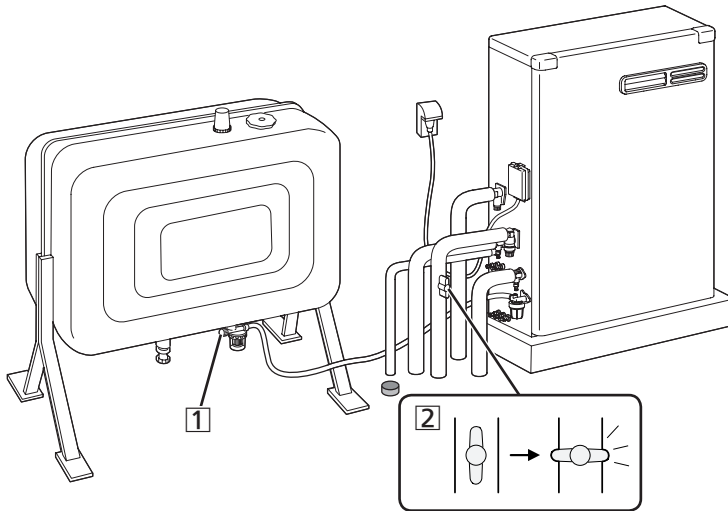
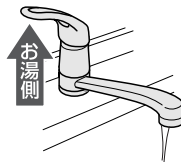
準備

水抜き栓などからお湯(水)が約2L出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

手順

1 運転スイッチを「切」にする

2 浴槽内の水を完全に排水する

3 送油バルブ1と給水元栓2を閉める

4 家中のすべての給湯栓を全開にする

5 ①運転スイッチを「入」にする
②追いだきスイッチを「入」にし、約5分間そのままにする
③運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にする
④再度追いだきスイッチを「入」にし、約5分間そのままにする
⑤運転スイッチを「切」にする

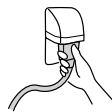
しくみ
- 追いだきスイッチを「入」にすると、約1分30秒後にリモコンに故障表示「562」を表示する場合がありますが、異常ではありません。

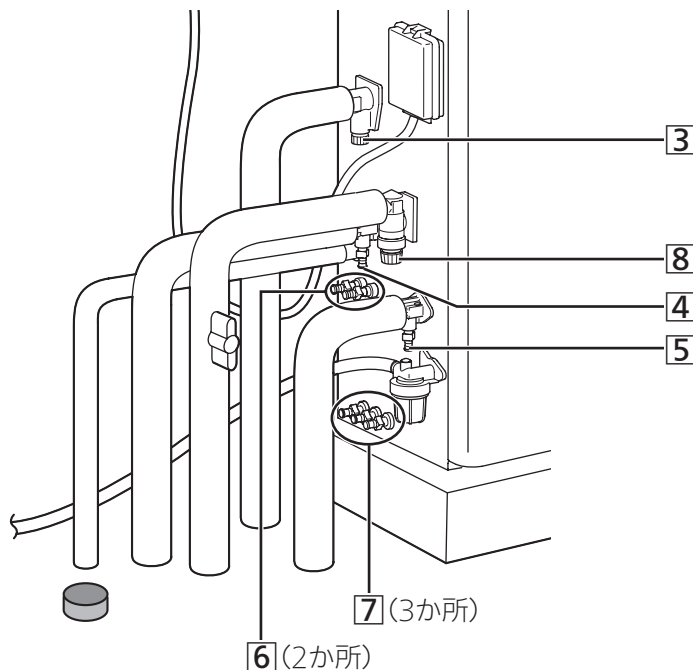
6 ①過圧防止安全装置(水抜き栓)3・水抜き栓4567を、左に回して ゆるめる
②水抜き栓(フィルター付き)8を左に回して外す

》しくみ
- 水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。

7 ①運転スイッチを「入」にする
②ふろ自動スイッチを「入」にし、約5分間そのままにする
③運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にする
④再度ふろ自動スイッチを「入」にし、約5分間そのままにする
⑤運転スイッチを「切」にする

》しくみ
- ふろ自動スイッチを「入」にすると、約30秒後にリモコンに故障表示「562」を表示する場合がありますが、異常ではありません。

8 機器の電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない

9 家中のすべての給湯栓を閉める

各水抜き栓は、保温材などで見えにくいことがあります。

過圧防止安全装置(水抜き栓)3

水抜き栓 4567

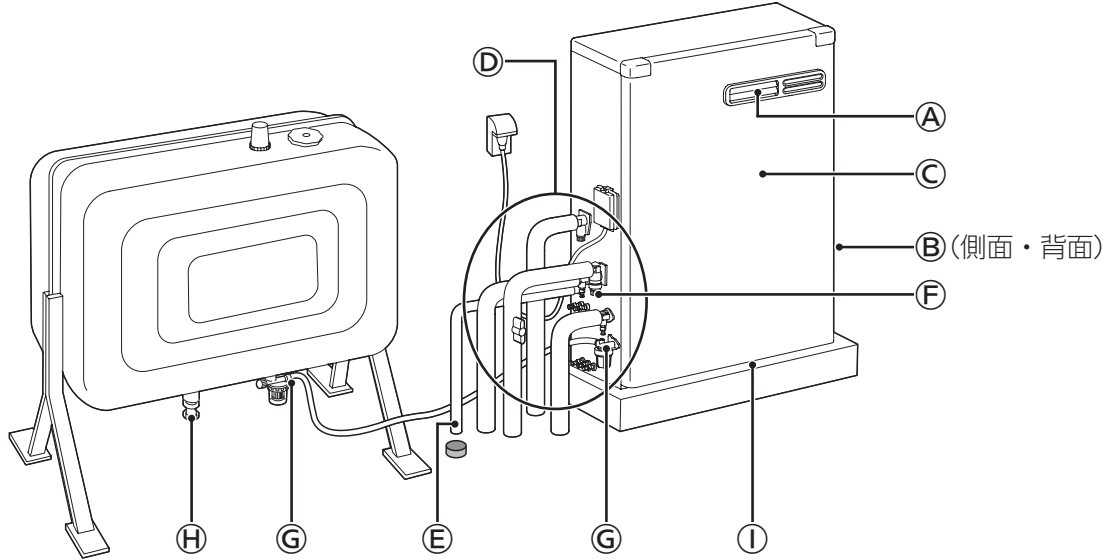
水抜き栓(フィルター付き)8

水抜き後の再使用のとき

P12の「運転開始前の準備と確認」に従って、使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

●点検・お手入れは定期的におこなってください。

⚠注意	**機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう** やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

★の処置：販売店または、弊社に連絡する。

点検

排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？ →ⒶⒷ

ふさがっている場合は、掃除する。

点検

機器外装に異常な変色はないか？ →Ⓒ

現象があった場合：★

点検

- **運転中に機器から異常音が聞こえないか？ →Ⓒ**
- **機器・配管から水漏れはないか？ →Ⓓ**

現象があった場合：
「故障・異常かな？と思ったら」のP63を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店または、弊社に連絡する。

点検

機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

燃えやすいものを置かない。

点検

オイルタンクや送油管の接合部などから油漏れがないか？ →Ⓖ

油漏れがあった場合：
運転スイッチを「切」にし、オイルタンクの送油バルブを閉めてから、販売店または、弊社に連絡する。

点検

オイルタンクのドレン抜きバルブから油漏れがないか？→Ⓗ

【油漏れがあった場合】
①オイルタンク下部のドレン抜きバルブの下に、灯油を受ける容器を置く。
②ドレン抜きバルブを開け、約10～20mL排水する。
③しっかりとドレン抜きバルブを閉める。（出た灯油にゴミや異物が混じっていなければ、灯油をオイルタンクへ戻してください）
※しばらく様子を見て、それでも漏れるようであれば、販売店または、弊社へご連絡ください。

点検

機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？ →Ⓘ

現象があった場合：★

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検（有料）をおすすめします。

点検

●ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？ →Ⓔ
●ドレン配管の先が水につかっていないか？ →Ⓔ

ゴミなどは取り除く。
ドレン配管の先が水につかっている場合：★

お手入れ　外装の汚れ →Ⓒ

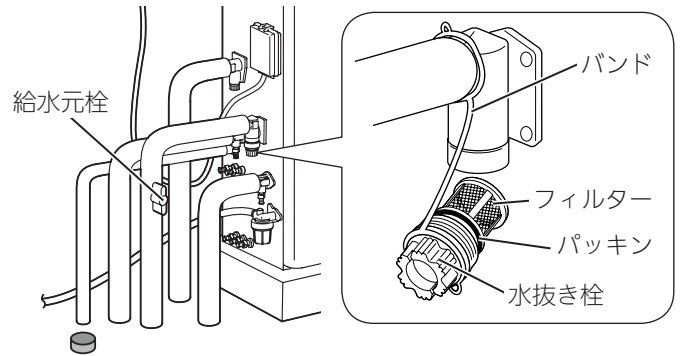
ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ　リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お手入れ　水抜き栓のフィルター →Ⓕ

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

①水抜き栓から出る水（お湯）を受ける容器を準備する。
②機器の給水元栓を閉める。
③台所・洗面所など、家中のすべての給湯栓を開ける。
④水抜き栓を左に回して外す。※1
⑤水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
⑥フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。※2
⑦元どおりに水抜き栓を取り付ける。
⑧すべての給湯栓を閉める。
⑨給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

※1 このとき水（お湯）が出るので注意してください。
※2 水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

お手入れ　おふろの配管

●ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。（ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください）
●ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことができます。（P34）

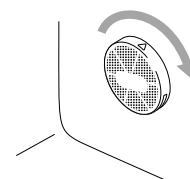
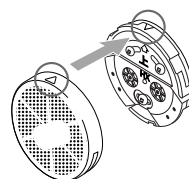
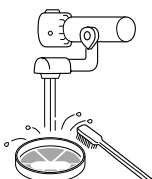
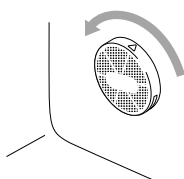
お手入れ　循環アダプターのフィルター（月に1度くらい）

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。
※リモコンの運転スイッチを「切」にしてからおこなってください。
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

①循環アダプターのフィルターを左に回して外す

②歯ブラシなどで水洗いする

③△同士を合わせてはめ込む

④右に止まるまで回して固定する

（循環アダプターの形状は、異なる場合があります）

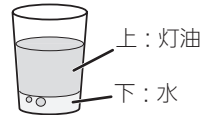
（つづく）

日常の点検・お手入れのしかた(つづき)

(つづき)

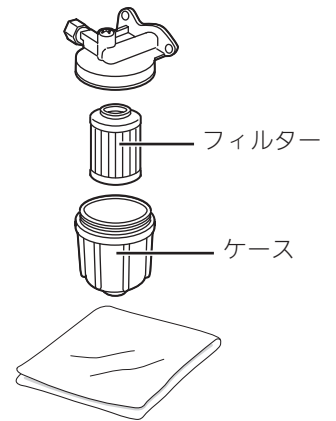
お手入れ　オイルタンク

オイルタンクに水が混じると、オイルタンク内部のサビ発生や不完全燃焼の原因になるため、定期的に水抜きをしてください。

①オイルタンク下部のドレン抜きバルブの下に、灯油を受ける口の広い透明の容器を置く。
②ドレン抜きバルブをゆっくり開け、約200cc排水する。
③容器にたまった液体が分離していれば、灯油に水が混じっているので一度容器を空にし、再度約200cc排水する。これを、分離しなくなるまでくりかえす。
※分離していなければ、水は混ざっていません。
④水抜きが完了したら、ドレン抜きバルブを閉める。
出た灯油にゴミ・異物が混ざっていなければ、灯油をオイルタンクへ戻す。

お手入れ　オイルストレーナー

オイルストレーナーにゴミや水がたまるので、定期的に掃除をしてください。
※方法がわからない場合は、販売店にご相談ください。

①オイルタンクの送油バルブを閉じる。
②オイルストレーナーの下に、送油経路内の灯油を受ける布などを用意する。
③ケースを左に回して外す。
④フィルターを下に引き外し、灯油で洗う。
(汚れのひどいときはフィルターの交換(有料)が必要です。販売店へご連絡ください)
⑤元どおり取り付ける。
⑥オイルタンクの送油バルブを開ける。
⑦油漏れのないことを確認する。

必要なとき

定期点検（有料）

長期間ご使用になると、機器の点検が必要です。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。
なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては、日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4〜6年に1回程度をおすすめします。
点検は販売店または、修理資格者[日本石油燃焼機器保守協会（TEL 03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）など]のいる店などにご相談ください。

必要なとき

部品交換のしかた

部品の交換は必ず純正部品を使用してください。また故障やおわかりにならないことがありましたら販売店に相談していただき、修理資格者[日本石油燃焼機器保守協会（TEL 03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）など]の修理をお受けください。

＜使用方法などによっては、故障する可能性のある部品＞

不良灯油（変質灯油・不純灯油）・水が混入した灯油の使用により、故障する可能性のある部品	電磁ポンプ（制御弁SET）、ノズル、オイルストレーナー
水の析出物により、故障する可能性のある部品	注湯用電磁弁、分配弁、水量サーボ

法定点検について

お買い上げいただいた製品は、消費生活用製品安全法(消安法)の長期使用製品安全点検制度で指定された特定保守製品です。

● 特定保守製品とは

「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの(消安法第2条第4項)」として指定された製品です。

● 法定の点検期間になったら点検を受けてください

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、設計標準使用期間に基づいて製品ごとに設定された点検期間中に点検を受けることが、製品の所有者の責務として求められています(消安法第32条の14)。本製品に表示している点検期間になりましたら、必ず点検を受けてください。(点検は有料です)
- なお、法定点検の後もご使用を継続する場合には、こまめに点検を受けることが本製品を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。
- 法定点検は、その時点で点検基準に適合しているかどうかの確認であって、その後の安全を担保するものではありません。

● 法定の所有者登録をしてください

- 特定保守製品の所有者は、この製品の製造(輸入)事業者に法定の所有者登録をすることが求められています(消安法第32条の8第1項)。
  製品に同梱している「所有者票」に記載している《所有者情報の登録方法》に従って、ご登録をお願いします。
- ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、法定点検やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

● 登録していただいた所有者情報に変更がありましたらご連絡ください

- 所有者情報に変更があった場合、この製品の製造(輸入)事業者に変更の連絡をすることが求められています(消安法第32条の8第2項)。
  引っ越しなどで所有者情報に変更がありましたら、速やかに「所有者票」に記載している《所有者情報の登録方法》に掲げる問合せ連絡先にご連絡ください。
  ご連絡いただかない場合、法定点検やリコール等の製品安全に関するお知らせが正しく届かないことがあります。

● 法定の点検通知をいたします

- 法定の所有者登録をしていただいた方に、登録情報に基づいて点検期間の開始前に法定の点検通知をいたします(消安法第32条の12)。
- 点検期間については、製品本体の表示、もしくは製品に同梱している「所有者票(お客さま控え)」をご覧ください。

【本製品の設計標準使用期間について】
本製品は、設計標準使用期間※を10年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです(消安法第32条の3)。
「無料修理保証期間」とは異なるのでご注意ください。(無料修理保証期間は無料修理保証書を参照願います)

<設計標準使用期間の算定の根拠>
本製品の設計標準使用期間は、次のように設定しています。
1）始期・・・・製造年月
2）終期・・・・JIS S 2071・JIS S 2072の「標準使用条件」に基づいて想定した以下の使用条件にて、当社において耐久試験等をおこない、その結果算出された数値等に基づいて、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

<ご注意ください>
使用頻度・使用環境・設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。これに該当するような場合は、弊社にご連絡ください。

■使用条件（給湯）

項目	条件
家族構成	4人世帯
用途	台所・洗面・シャワー・湯はり
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65％
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

■使用条件（ふろ）

項目	条件
家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸き上げ・追いだき
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65％
給水温度	15℃
沸き上がり温度	40℃
入浴回数	毎日
沸き上がり回数	1回／1日
追いだき回数	3回／1日
浴槽水量	180リットル

※「使用条件」は、弊社における代表的な製品の条件を記載しています。
製品によっては使用条件が異なります。

● 点検について

法定点検は、長府工産または長府工産が委託した事業者がおこないます。

【点検お知らせ機能搭載について】
一般的な使用で10年相当使用すると、点検時期になったことをお知らせします。（P66）

【点検の内容について】
- 特定保守製品について、点検期間中に点検基準に従って実施する有料の法定点検です。
- 点検基準は消安法省令に定められており、製品区分ごとに点検項目・点検内容が定められています。
- 点検の結果は、点検結果表にてお知らせします。
- 点検の結果、不適合となった場合には可能な限りの選択肢をお知らせします。この場合、整備（修理を含む）をおこなって使用を継続するかどうかはお客さまの判断となります。

【点検の料金について】
点検料金は、お客さまにご負担いただきます。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用（有料）が発生します。
点検料金は技術料、出張料などを合計した金額となります。

なお、点検料金の設定の基準等や、点検要請に対して速やかに対応できるよう全国に配置しておりますサポート拠点については、下記のアドレスからご覧いただけます。
http://www.chofukosan.com/
インターネットでご確認できない場合は、弊社にご連絡ください。

【本製品の点検の結果必要となると見込まれる整備用部品の保有期間】
整備用部品とは、法定点検の結果、不備が認められた場合に、安全性を確保（回復）させるために必要な部品であり、補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）とは異なります。

（1）点火・消火装置に関する部品：製造打切後11年
点火プラグ・イグナイター・フォトICダイオード
（2）水・湯・燃料通路に関する部品：製造打切後11年
サーミスター・パッキン・Oリング
（3）安全装置に関する部品：製造打切後11年
感震器・ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ・オイルセンサー

※補修用性能部品の保有期間はP68をご覧ください。

【本製品の日常的におこなうべき点検・お手入れ】
P52～54に従って、おこなってください。

【任意の定期点検について】
P55をご覧ください。

本製品の点検等に関するお問合せ先
長府工産株式会社　お客様窓口
Tel：0120－495－441

故障・異常かな？と思ったら

お湯・シャワー

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
給湯栓を開いても お湯が出てこない お湯にならない	オイルタンクの送油バルブ・給水元栓が全開になっていない。	送油バルブ･給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	灯油がなくなっている。	灯油を補充し、運転スイッチを「切」「入」する。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	P53
	凍結している。	P49
	運転スイッチが「切」になっている。	運転スイッチを「入」に。
	送油経路に空気が残っている。	空気抜きをする。（P11）
	夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
お湯が出てくるまで 時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	P20
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
熱いお湯が出る	水抜き後の再使用時や、機器設置後の使いはじめに、水抜き栓が充分閉まっていない状態でお湯を使うと、設定温度より高い温度のお湯が出ることがあります。	P65の故障表示「161」の処置をする。
高温のお湯が出ない	オイルタンクの送油バルブが全開になっていない。	送油バルブを全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	P20
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。（P21）
給湯温度の設定が ある温度以上、上げられない	ユーザー設定の番号11で、給湯・シャワーの温度を制限している。	P46
給湯栓から出るお湯の量が 少ない	ecoスイッチを「入」にすると、給湯量が少なくなります。（ひかえめ給湯量）	お好みの量に変更する。（P40）
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動や追いだきをすると、お湯の量が減る場合があります。	異常ではありません。 他の場所での使用をやめたり、ふろ自動や追いだきが終わると、元に戻ります。
	水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。	異常ではありません。

おふろ

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	P47
設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。	**異常ではありません。**
おふろのお湯がぬるい **おふろのお湯があつい**	ふろ温度の設定が合っていない。	P26
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P53
	浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。	**確実に取り付ける。(P53)**
	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	P47
設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定が合っていない。	P27
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	P53
	沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。	**異常ではありません。**
	上記3点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない可能性があります。	**水位をリセットする。(P64)**
浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	おふろの配管などにたまった空気が出る音です。	**異常ではありません。**
お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	**異常ではありません。**
ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、ふろ自動が途中で停止します。	**異常ではありません。**
ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなります。	**異常ではありません。**
ふろ自動や追いだきを始めるとにごったお湯が出る	ふろ配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	P34
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	**異常ではありません。**
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出る	凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。	**異常ではありません。**
	お湯を使うと、機器内があたためられて、配管に残っている水が循環アダプターから出ることがあります。	**異常ではありません。**
	浴槽のお湯(水)を排水中、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。	P34
追いだき時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する	しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。	**異常ではありません。**

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

（つづき）

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
追いだきができない 追いだきが途中で停止した	浴槽の循環アダプターの上までお湯（水）が入っていない。	**確認する。**
	ポンプの呼び水をしていない。	**P12の手順5**
	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	**P53**
	断水している。（断水時は、浴槽にためていた残り湯の追いだきはできません）	**復旧を待つ。**
追いだきしても ふろ温度が上がらない	ユーザー設定の番号20で、ふろ温度や沸き上がりの温度を制限している。	**P47**
追いだきしても すぐに燃焼が始まらない	お湯を止めてからしばらくの間（最長約30秒間）は、おふろの燃焼をさせないしくみになっています。	**異常ではありません。**
ふろ自動の沸き上がりが遅い	ecoスイッチを「入」にすると、省エネ優先でふろ自動をします（最適ふろ自動）。湯量や燃焼量を抑えながら沸かすため、沸き上がりが通常よりも遅くなります。	**異常ではありません。 「最適ふろ自動」をやめるには →P41の番号4**
排水栓を抜いていないのに 自動ふろ配管クリーンが はたらいた	市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。	**異常ではありません。**
自動ふろ配管クリーンが はたらかない	自動ふろ配管クリーンのはたらく条件が揃っていない可能性があります。	**自動ふろ配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。（P34）**
	以下の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。 ●給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。 ●排水スピードが遅いとき。（例：浴槽の排水口が詰まっているなど） ●市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみあげたとき。	**異常ではありません。**
	停電した。（停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらきません）	**異常ではありません。**
	ユーザー設定の番号5が「3」になっている。	**「1」か「2」にする。（P46）**

リモコンの表示や画面など

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
運転ランプが点灯しない	停電している。	**復旧を待つ。**
	電源プラグが抜けている。	**電源プラグの確認を。**
時計表示が「ー：ーー」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「ー：ーー」になる場合があります。	**時計をあわせ直す。(P18)**
表示の節電の状態にならない	ユーザー設定の番号2が「2」か「3」になっている。	**P46**
	給湯温度を60℃に設定している場合や、ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。	**異常ではありません。**
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンでは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。 ※ecoスイッチ「入」中は、約1分で節電します。	**お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。**
リモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある	画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチやecoスイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。	**異常ではありません。**
リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	**気になる場合は保護シートをはがす。**
リモコンに❄マークが点灯している	凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。	**異常ではありません。**
炎マークが点灯したり、消灯したりする	しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。	**異常ではありません。**
そんなに使ってないはずなのにOVERの表示が出る	【お湯の使用量は今までと変わらないのに出る場合】 気温が低くなると水温が下がり、灯油の消費量が増えるため、OVERが出やすくなります。 【入居後や機器設置後の使い始めの場合】 機器の設置後～前日までの使用分の平均が目標値になるため、今日の使用量がそれを超えるとOVERが出ます。 【旅行などでしばらく使わなかった場合】 過去2週間の使用量がない(または少ない)ため、OVERが出ます。	**いずれの場合も異常ではありません。数日間使って灯油の消費量が目標値(過去2週間の使用量の平均)を下回ると、OVERが消えます。**
【P41でお湯カウンター表示をするよう設定している場合】お湯カウンター表示が消えた	お湯を止めると、約10秒後に時計表示に戻ります。 また、以下の場合は、表示が消えて積算がリセットします。 ●運転スイッチを「切」にしたとき ●お湯を止めて10分以上経過 ●ふろ自動をしたとき ●ふろ配管クリーンをしたとき ●リモコンに故障表示したとき	**異常ではありません。**
【P41でお湯カウンター表示をするよう設定している場合】お湯を使ってないのにお湯カウンター表示が出る	以下の場合も、お湯カウンター表示が出ます。 ●浴室以外でお湯を使ったとき ●たし湯 ●たし水 ●保温時の自動たし湯	**異常ではありません。**

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

インターホンやBGM機能について

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
相手の声が聞こえない	台所リモコンは通話スイッチを押しながら話をしますが、その間は浴室の声は聞こえません。	**スイッチから手を離すと、浴室の声が聞こえます。**
キーンなどの大きな音がする	浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング（キーンなどの大きな音がする現象）を起こすことがあります。	**音量を下げて使用してみる。直らない場合は、販売店または、弊社にご相談を。**
音楽が聞こえない	リモコンが運転スイッチ「入」になっていない。	**運転スイッチを「入」にする。**
	音楽プレーヤーのプラグが、台所リモコンの入力端子にしっかり差し込まれていない。	**プラグをしっかり差し込む。**
	音楽プレーヤーが「再生」になっていない。	**音楽プレーヤーを「再生」にする。**
	音楽プレーヤーの音量が消音になっている（または音量が小さい）。	**音楽プレーヤーの音量を調節する。**
	リモコンのBGM音量が「0」になっている。	**P38**
	BGM機能使用中にインターホンを使うと、音楽は聞こえなくなります。	**インターホンが終了すると、音楽が再開します。（その間、音楽プレーヤーは停止しません）**
	運転スイッチを「入」にして接続コードのプラグを入力端子に差し込んでから約120分たつと、自動的にBGM機能が終了します。	**台所リモコンの入力端子からプラグを抜き、再度差し込むと、再開します。**
リモコンのBGM音量を「1」（小）にしても音が大きい、音が割れる	音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンのBGM音量を「1」（小）にしても、音が大きかったり割れたりします。	**音楽プレーヤーとリモコンの両方で、ちょうどよく聞こえるよう音量を調節する。**
音量スイッチで音量を変えたのに、リモコンの操作音や音声ガイドの音量、通話音量、BGM音量が変わらない	それぞれの音量は、それぞれ別に設定・記憶します。	**通話音量は通話中に、BGM音量はBGM機能使用中に、リモコン操作音や音声ガイドの音量は通話やBGM機能使用中以外に、音量スイッチで設定してください。**
ステレオの音楽を再生しているのに、モノラルに聞こえる	リモコンのスピーカーは1つなので、音源や音楽プレーヤーがステレオでも、モノラル（L＋R）で再生します。	**異常ではありません。**
Lチャンネルだけが聞こえる	モノラルタイプの接続コードやアダプターを使用すると、Rチャンネルの音が出ないため、Lチャンネルだけが聞こえます。	**接続コード類は必ずステレオタイプのものを使用する。**
雑音がする	電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、雑音が聞こえることがあります。 ※電子レンジ、無線LAN（ルーターなど）、ワイヤレス機器（ドアホン、TV、ステレオ、パソコンなど）	**それらの機器を台所リモコンから離す。**

エネルック

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
【パルス出力対応の水道メーターがある場合】リモコンに表示する水道使用量が、水道局の明細書より著しく少ない	パルス出力対応の水道メーターの使用が長期にわたる場合、水道メーターがパルスのデータを正しく出力できなくなっている可能性があります。	**改善するためには、水道メーターの交換が必要です。（水道メーターを設置した会社にお問い合わせください）**

機器全般

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る	この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。	**異常ではありません。**
機器から水漏れしている	【ドレン配管から水が出ている場合】 機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。(最大60mL/分程度)	**異常ではありません。**
	【水抜き栓から水が出ている場合】 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。	**異常ではありません。**
運転中に停止した	オイルタンクの送油バルブ・給水元栓が全開になっていない。	**送油バルブ・給水元栓を全開に。**
	断水している。	**復旧を待つ。**
	給湯栓が充分開いていない。	**給湯栓を充分に開ける。**
	灯油がなくなっている。	**灯油を補充し、運転スイッチを「切」「入」する。**
使用していないのに音がする	【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】 【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	**異常ではありません。**
	【機器からウーンという音がする場合】 ポンプが自動的に作動する音です。 ●追いだき終了後(お湯をまぜるため) ●ふろ予約時の予約時刻1～2時間前(残り湯チェックのため) ●気温が低いとき(凍結予防のため)	**異常ではありません。**
運転中にときどき「カチッ」という音がする	しくみ上、音が出ます。	**異常ではありません。**
給湯栓を閉めたときに「パキパキ」という音がする	熱交換器内で圧力が上がり、一時的に温度が上がるため、音がします。	**異常ではありません。**
浴槽の循環アダプターから熱いお湯や湯気が出たり、循環アダプターのまわりが高温になったりする	お湯を使用すると、ふろ配管に残っている水があたためられ、湯や湯気になって出ることがあります。	**異常ではありません。**
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	**浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。**
ドレン配管から出る水に色がついている(白っぽい・茶色っぽい)	熱の再利用時に発生する結露水を、中和剤(炭酸カルシウム)で中和してから、ドレン配管より排水します。この中和により色味がかかる場合がありますが人体・環境に影響はありません。	**異常ではありません。**

故障・異常かな？と思ったら（つづき）

設定したふろ湯量にならないときは（水位のリセット）

P59「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。（水位のリセットには30分以上かかり、途中で止められません）

手順　操作できるリモコン 浴室

1 浴槽のお湯（水）を空にしてから、排水栓を閉める

2 ①運転スイッチを「入」にし　②ふたの中のふろ湯量スイッチでお好みの湯量にする

★ヒント
- 湯量がわからない場合は「6」にしてください。

3 運転スイッチを「切」にする

4 たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に長押しする（ピッと鳴るまで（約2秒間））

しくみ
- 自動的に運転スイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

5 ふろ自動が完了するまでそのままにする

沸き上がるとメロディでお知らせします

注意
- 途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

6 ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店または、弊社に連絡してください

リモコンに3桁の数字が点滅しているとき <故障表示>

● 不具合が生じたとき、故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

台所リモコンの表示例

点滅

浴室リモコンの表示例

点滅

お客さまで対処できるもの

故障表示	原因	処置
002	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていた	①再度ふろ自動スイッチを押す。(故障表示消灯) ②次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなう。(それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます)
011	連続60分以上給湯した	①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
012	連続90分以上追いだきした	①運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受ける。
032※	浴槽の排水栓の閉め忘れ	①浴槽の排水栓を閉める。 ②再操作をする。表示・音声が出なければ正常。
100	対震自動消火装置の作動	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 (地震による場合は機器の設置場所へ行き、周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れがないか確認してから操作してください)
110 120	●燃焼制御装置の非検知 ●灯油切れの可能性があります	①運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 ②上記操作後も表示が出る場合は、オイルタンクの残量を確認し、減っていれば給油してください。その後、再度①の操作をしてください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎた	①給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする。 ②給水元栓が開いていること、すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。 ③運転スイッチを「入」にし、給湯栓をもっと開いて使用する。
562	断水などで水が通っていない(ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水のとき)	①給水元栓が開いているか、断水していないか(水栓から水が出るか)を確認する。 ②運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再度「入」にして使用する。
632	おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯(水)が足りない	①運転スイッチを「切」にし、再度「入」にする。 ②浴槽のお湯(水)を循環アダプターの上まで入れてから追いだきをする。
	循環アダプターのフィルターが詰まっているか、正常に取り付けられていない	①循環アダプターのフィルターを確認する。(詰まっていないか、正常に取り付けられているか) ②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。
LL	【別売品の給油検知装置を設置している場合】 オイルタンクへの給油お知らせ	オイルタンクへ給油して、表示が出なければ正常です。
		残油量が多いのに表示が出る・残油量が少ないのに表示が出ない場合は、給油検知装置の調整をしてください。(P67)

※リモコンの音声「おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。

(つづく)

リモコンに3桁の数字が点滅している

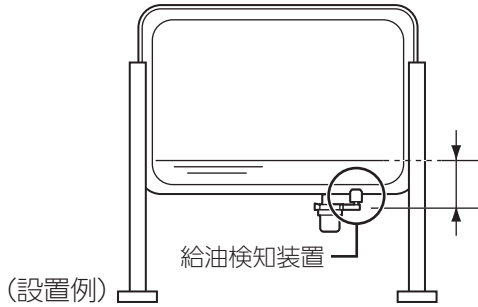
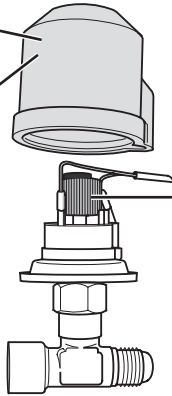
（つづき）

以下の場合は、販売店または弊社にご連絡ください

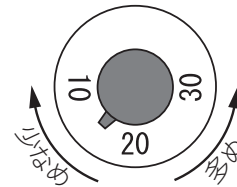
故障表示	原因
290	中和器の詰まり
661	水量を調節する装置に異常が生じた （しばらく使用はできますが、必ず販売店または、弊社にご連絡ください） ※ただし、お湯の出始めやお湯の量を変更したときに、設定温度よりも熱いお湯が出たり、高温のお湯が出る場合は、すぐに使用をやめ、販売店または、弊社にご連絡ください。
800	油漏れの可能性があるため （オイルタンクの送油バルブを閉めてから、販売店または、弊社へご連絡ください）
888	一般的な使用で10年相当使用されたため **「点検お知らせ機能」** がはたらいてお知らせ **【故障ではありません】** **使用はできますが、安全のため点検（有料）を依頼してください。**
920	中和器の寿命のため交換が必要 （しばらくすると使用できなくなりますので、すぐに販売店または、弊社にご連絡ください）

- **P65～66以外の表示が出るとき**
- **P65の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき**
- **その他、わからないとき**

給油検知装置FC－1(別売品)の調整方法

オイルタンクの送油バルブ付近に給油検知装置FC－1が付いている場合、設定した残油量になるとリモコンに「LL」表示が出て給油時期をお知らせしますが、残油量が多いのに表示が出たり、少ないのに表示が出なかったりする場合は、以下の手順で給油検知装置の調整をしてください。

※給油検知装置は防水型ではありません。
ゴムカバーが確実に取り付けられていないと、雨水などが入って給油検知装置が故障する原因になります。

②調整つまみで調整する

<調整つまみを上から見た図>

初期設定＝10

【残油量が多いのに お知らせ表示が出た場合】
目盛を「10」側に回す。(残油量が少なめで表示が出ます)
【残油量が少ないのに お知らせ表示が出ない場合】
目盛を「30」側に回す。(残油量が多めで表示が出ます)

※送油配管内部に空気が入っていると、お知らせ表示を出す位置がばらつくことがあります。(空気抜きの方法→P11)
※給油検知装置は傾いて取り付けられている場合がありますが、性能上、問題ありません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P58～67の「故障・異常かな？と思ったら」「リモコンに3桁の数字が点滅しているとき<故障表示>」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社へご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容

- **製品名**・・・・・・・・・CKX-EF474AF
- **設置日**・・・・・・・・・保証書をご覧ください
- **異常の状況**・・・・・故障表示など、できるだけくわしく
- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **訪問ご希望日**

● 修理料金のしくみ

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 などで構成されています。

- 出張料：製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。
- 部品代：修理に使用した部品代金です。
- 技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。
（工事店にご相談ください）

保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず販売店・設置日などが記入されていることを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

主な仕様

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

製品名		CKX-EF474AF
型式の呼び		CKX-EF474AF(OTQ-C4704AY)
種類	燃焼方式	圧力噴霧式
	給排気方式	屋外用開放形
	給水方式	水道直結式
	加熱形態	瞬間形
	加熱方式	2缶2水路式(1バーナ)
	循環方式	強制循環式
点火方式		高圧放電式
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)
燃料消費量	給湯側	49.0kW(4.8L/h)
	ふろ側	17.5kW(1.7L/h)
出力	ふろ側	15.0kW(水温10℃の場合)
湯沸効率	ふろ側	87.0%
連続給湯効率	給湯側	95.0%
連続給湯出力	給湯側	46.5kW
熱交換器容量	給湯側	1.36L(一次側:0.9L、二次側:0.46L)
	ふろ側	0.3L
使用圧力		1MPa以下
伝熱面積	給湯側	一次側:0.820m^2、二次側:0.268m^2
	ふろ側	0.82m^2
外形寸法		高さ770mm 幅540mm 奥行250mm
質量		40.5kg
電源電圧及び周波数		AC100V 50/60Hz
定格消費電力	給湯使用	点火時:99W/90W 燃焼時:90W/84W
	給湯・ふろ同時使用	点火時:160W/150W 燃焼時:145W/135W
	凍結予防ヒーター	236W
待機時消費電力		1.0W
排気温度		100℃以下
騒音レベル		47dB(Aレンジ)
基準浴槽		200L
電流ヒューズ		10A
温度ヒューズ		缶体温度ヒューズ:221℃
安全装置		対震自動消火装置、停電時安全装置、燃焼制御装置、空だき防止装置(ふろ)、電動機の過負荷保護装置
その他の装置		漏電安全装置、空だき安全装置、温度ヒューズ、過圧防止安全装置、凍結予防ヒーター、油漏れ検知装置、排気温度検知装置、逆流防止装置、中和器詰まり検知装置
付属品		転倒防止板

リモコン音声一覧

●スイッチ操作をおこなったときの音声や、スイッチ操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。

機器の動き	操作と条件		音声（抜粋）
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	（運転入音）
		そのとき給湯温度が60℃だったら	（運転入音）熱いお湯が出ます
時計あわせ	時計あわせスイッチを押す	押したとき	時刻が変更できます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	給湯温度スイッチで変更	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でなかったら	（ピピピ）
優先	優先スイッチ「入」		給湯温度が変更できます
	優先スイッチ「切」		給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき		熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	ふろ自動スイッチ「入」		お湯はりをします おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	沸き上がりが近づくと		（ピピピ）もうすぐおふろが沸きます
	沸き上がり		（沸き上がりメロディ）おふろが沸きました
保温時間変更	保温時間スイッチを押す	押したとき	おふろの保温時間を変更できます
		1ｈ～9ｈに変更すると	保温時間を○時間に変更しました
		oFに変更すると	保温なしに変更しました
ふろ温度変更	ふろ温度スイッチで変更		おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	ふろ湯量スイッチで変更	押したとき	おふろの湯量を変更できます
		変更すると	おふろの湯量を○に変更しました
追いだき	追いだきスイッチ「入」		追いだきをします
	台所リモコンで追いだきしたら	沸き上がりが近づくと	（ピピピ）もうすぐおふろが沸きます
		追いだき完了	（沸き上がりメロディ）おふろが沸きました
	追いだきスイッチを長押し（追いだき保温）		追いだき後、保温します
たし湯	たし湯スイッチ「入」		たし湯をします
たし湯量変更	たし湯中に、ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき	たし湯の量が変更できます
		変更すると	たし湯の量が変更されました
たし水	たし水スイッチ「入」		たし水をします
たし水量変更	たし水中に、ふろ湯量スイッチで変更	湯量点滅が消えたあとに押したとき	たし水の量が変更できます
		変更すると	たし水の量が変更されました

機器の動き	操作と条件		音声（抜粋）
ふろ予約	ふろ予約スイッチ「入」		ふろ自動の予約ができます 給湯温度スイッチで変更してください
		時計あわせを していなかったら	（ピピピ）
	ふろ予約スイッチを押して予約完了		ふろ自動の予約を設定しました おふろの栓の閉め忘れに注意してください
	ふろ予約解除		ふろ自動の予約を解除しました
ふろ配管クリーン	開始時		おふろの配管クリーンを開始します
音量変更	音量スイッチを押すと		音量が変更できます
	音量スイッチまたは給湯温度スイッチで変更		音量を○に変更しました
通話	通話スイッチ「入」		（呼び出し音）
eco	ecoスイッチ「入」		エコの設定をしました 給湯温度スイッチで変更してください
	ecoスイッチ「切」		エコの設定を解除しました
エネルック	エネルックスイッチ「入」		○○の今日の実績です
	エネルックスイッチ「切」		（ピピッ）
	今日/昨日スイッチを押して切り替え		○○の昨日の（今日の）実績（目標）です
	給湯温度スイッチを押して実績と目標を切り替え		○○の今日の（昨日の）実績（目標）です

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度〈℃〉	40	32、35、37〜48、50、55、60
ふろ温度〈℃〉	40	33〜48
保温時間〈h（時間）〉	4	oF（保温なし）、1、2、3、4、5、6、7、8、9
ふろ湯量 ※	6	1〜11
たし湯量〈L〉	20	10、20、40、60、80、100
たし水量〈L〉	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	2	0（消音）、1（小）、2（中）、3（大）
通話音量	2	1（小）、2（中）、3（大）
BGM機能の音量	2	0（消音）、1（小）、2（中）、3（大）
ひかえめ給湯量〈L/分〉	8	8、10、12、－－（お湯の量は抑えません）
時計表示	（未設定時）－：－－	

※

ふろ湯量表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
目安水位〈cm〉	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48

据え付け

据え付け場所の選定および標準据え付け例

据え付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、販売店または、据え付け業者とよくご相談してください。また「標準据え付け例」については、工事説明書の「標準据え付け図例」をご確認ください。

騒音防止について

設置場所の選びかた次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう、充分配慮して設置場所を選択してください。（販売店とよく相談してください）

- 夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の使用には気を配りましょう。
- 隣家からなるべく離して設置してください。
- ブロック塀などが近くにある場合は、音が反響して大きくなることがありますのでご注意ください。

据え付け後の確認

据え付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据え付けられているかどうかを確認してください。

試運転

「試運転」については、工事説明書の「試運転」をご確認ください。

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。設置日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社に修理をご依頼ください。

お客様	ご芳名　　　　　　　　　　　　様 ご住所	
販売店	店名 住所 電話番号	扱者印
設置日	平成　　年　　月　　日	
保証対象部分	機器本体（リモコン含む）	

製品名	CKX-EF474AF
保証期間	設置日より ① 熱交換器は5年 ② ①を除く電装品・バーナーは2年

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社が無料修理致します。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社にご相談ください。
5．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（1）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（2）お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
（3）建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
（4）火災、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
（5）水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
（6）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
（7）工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
（8）業務用（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等）でご使用になった場合。
（9）機器に表示してある以外の使用燃料・使用電源（電圧・周波数）でご使用になった場合。
（10）温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
（11）排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
（12）本書のご提示がない場合。
（13）本書に設置年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

■お客様へ
1．この保証書をお受け取りになる時に設置日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
2．本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4．この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

長府工産株式会社

本　社	山口県下関市長府東侍町１番５号	〒752-0977	TEL（083）245-5441（代）
大阪支社	大阪府茨木市春日３丁目14-17	〒567-0031	TEL（072）625-5338（代）
東北支店	宮城県仙台市青葉区愛子東6-7-47	〒989-3127	TEL（022）391-1215（代）
横浜支店	神奈川県横浜市緑区十日市場町872-19　エテルナII-2F	〒226-0025	TEL（045）989-5885（代）